



取扱説明書

ドラム式洗濯乾燥機 (家庭用)

形名 WD-E52WP
WD-E52SP

このたびは、LG Electronics Japan(株)ドラム洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- ご使用になる前によく「取扱説明書」をお読みください。特に、「安全上のご注意」(4~7ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになった後、取扱説明書は保証書と一緒に大切な保管してください。
- 保証書は、「販売店・お買い上げ日」などの明記を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

この洗濯乾燥機は・・・

DDインバーターにより、静かに洗いから乾燥まで仕上げます。

コース		洗濯のみ	乾燥のみ
標準	いつものお洗濯や汚れのひどい衣類をお洗濯したいとき。	○ (5.2kgまで)	○ (2.6kgまで)
強力	センサーにより時間を設定し、洗濯～乾燥まで行います。	○ (5.2kgまで)	○ (2.6kgまで)
お急ぎ	汚れの少ない物を早く洗いたい場合に適します。	○ (1.5kgまで)	
毛布	毛布洗い。	○ (1.5kgまで)	
ドライ	ドライマーク表示の衣類が洗えます。	○ (1.5kgまで)	
ソフト	ランジェリーなどのデリケートな衣類をやさしく洗います。	○ (1.5kgまで)	
洗濯+乾燥	センサーにより時間を設定し、自動的に洗濯～乾燥まで行います。	○ (2.6kgまで)	○ (2.6kgまで)
赤ちゃん肌ケア	すすぎを強化したいときに使用します。	○ (2.5kgまで)	

温水洗いができる

洗剤の酵素パワーを引き出す「30℃」「40℃」「50℃」温水洗いが選べます。
 がんこな汚れに「念入り」+「温水」など、コースと組み合わせてお使いください。

洗濯～乾燥、洗濯のみ、乾燥のみの予約運転ができる

忙しい朝や、出かける前などに洗濯が仕上がるように設定できます。

チャイルドロックの機能

洗濯機が運転中幼児や子供が誤って各ボタンを操作するのを防止する機能です。

「しわ防止」機能

しわを防止する機能です。
 外出により洗濯が終わってからすぐ洗濯物の取り出しができない場合に使用して下さい。
 洗濯、すすぎ行程が終わった状態で排水、脱水をしないまま待機します。
 排水停止待機状態でスタート/一時停止ボタンまたは排水停止ボタンを押したら排水後脱水されます。

電源周波数(50/60Hz)の共用

電源周波数(東日本50Hz、西日本60Hz)の異なる地域でもご使用になれます。

洗濯方式がドラム式だから・・・

- ドアは、安全のため自動的にロックされます。
 洗濯が進行中のときやドラム内に水が入っている場合、ドアは開きません。
- 泡立ちの少ない洗剤をお使いください。
 「たたき洗い」を行いますので、泡が多量に発生すると、汚れ落ちやすすぎが悪くなり運転時間も長くなります。(過度の泡が発生した場合、製品上部からの泡漏れにより、故障や床を濡らす恐れがありますのでご注意ください) **P12**
- 洗剤や仕上剤の使用量にご注意ください。
 使用量はドラム内の水量に合わせるだけでなく、衣類の量に対しても必要です。
 この説明書に記載した使用量 **P12** **P13** を参考にしてください。
- 据え付けは、販売店LGサービスステーションにご相談ください。
 輸送用金具を外すなど、通常の全自動洗濯機の据え付けかたとは異なります。
 洗濯乾燥機を動作させる前に輸送用金具を必ず取り外してください。取り外さないで動作させると激しい振動や騒音が発生し、故障、床等のキズの原因になります。 **P48** **P52**



もくじ

ページ

洗濯の前に

洗濯・乾燥のしかた

洗濯量と洗剤

お手入れ・アフターサービス

洗濯の前に

安全上のご注意	4
各部のなまえ	8
洗濯を始める前に	9
操作パネルのはたらき	10
洗濯量と洗剤量について	12
洗濯物の種類とコースの選びかた	14

洗濯・乾燥のしかた

簡単おまかせ洗濯	「標準」コース	16
ガンコな汚れ	「強力」コース	18
すばやく洗う	「お急ぎ」コース	20
毛布などを洗う	「毛布」コース	22
ドライマーク表示の衣類を洗う	「ドライ」コース	24
デリケートな衣類を洗う	「ソフト」コース	28
すすぎ機能を強化した洗濯	「赤ちゃん肌ケア」コース	30
乾燥機として使う	「洗濯・乾燥」コース	32
乾燥だけを行いたいとき		34
脱水だけを行いたいとき		36
予約タイマーで洗う		38
洗濯行程について		40
ひと工夫した洗いかた		41

洗濯量と洗剤

液体漂白剤・ソフト仕上剤を使う	42
-----------------	----

お手入れ・アフターサービス

お手入れのしかた	43
設置と据え付け	48
故障かなと思ったら	53
仕様	56

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の程度を明示するために、誤った取り扱い内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示は、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示は、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- この洗濯機は一般家庭用に製造された製品です。
- 業務用店舗、事務所などでご使用された場合の故障は保証期間中でも有償修理になります。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

絵表示の例



△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解や修理・改造の禁止)が描かれています。



● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。



警告



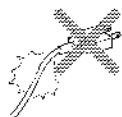
修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行わない

- 故障の原因等になります。
- 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
- LGでは上記のものは保障しません。
(有償になります。)

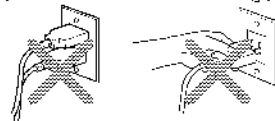


電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。



交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
電圧や定格の異なる器具(トランス等)と併用しない 200V 専用コンセント



- 火災・感電故障の原因になります。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、濡れた手で抜き差ししたりパネルに直接水をかけて洗ったりしない

- 感電やけがをすることがあります。



警告

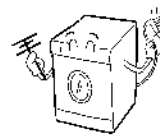


動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて買い求めの販売店に、必ず点検・修理を依頼する

- 感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。



アース線は必ず取り付ける

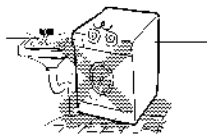


- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。(工事は有料となり、当社では行いません。)



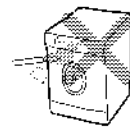
浴室など湿気の多い場所や雨風にさらされる場所(ベランダなど)には据え付けない
周囲の湿度が0度以下になる場所では使用しない

- 感電や漏電による火災の恐れがあります
- 故障の原因になります。



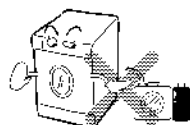
お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない

- ショート、感電の原因になります。
- 故障の原因になります。



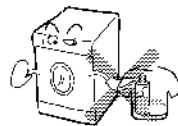
ドラムには、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール、苛性ソーダなどやそれらが付着した洗濯物を絶対に入れたり近づけたりしない

- 爆発や火災の恐れがあります。
- 振動の原因になります。



食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイルなどの付着した衣類は洗濯後でも絶対に乾燥させない
また、スポンジの入ったものやのり付けした衣類、皮製品なども絶対に乾燥させない

- 油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。



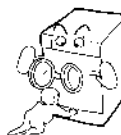
幼児ドラムの中をのぞかせないまた、洗濯乾燥機の近くに台を置くなどしない

- ドラム槽内に入り込み閉じ込められたり、落ちてけがをすることがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

- ドラム槽内に入り込み閉じ込められたり、やけど、感電、けがをする恐れがあります。



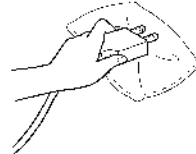
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重いものを載せたり、挟みつけたりしないで下さい

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふきとって下さい

- 火災漏電の原因になります。
- 故障の原因になります。



安全上のご注意(続き)

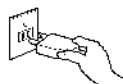
お洗濯の前に

⚠ 注意



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いて下さい

- 感電やショートして発火することがあります。



長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 絶縁不良による感電や漏電火災の原因になります。



給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける

- 水漏れの原因になります。



火気を近づけない(蚊取り線香、ローソク、タバコなど)

- 火災、変形の原因になります。



お洗濯前に、蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。



ドアに衣類をはさまない

- 水漏れする恐れがあります。
- 衣類に損傷が生じます。
- ドア内側ゴムに損傷が生じます。



乾燥運転時も蛇口を必ず開けておく

- 乾燥できず本体内で結露して床を濡らす恐れがあります。(水漏れの原因になります。)



金属粉、金属片は衣類から取り除く

- 感電の恐れがあります。
- 故障の原因になります。
- 他衣類に損害をあたえます。



泡立ちの多い洗剤を使用しない

- 泡漏れにより火災、漏電の原因になります。



洗濯乾燥機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

- 変形、破損によりけがをする恐れがあります。



洗濯乾燥機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく

- 万一の水漏れを防ぐためです。



防水性のシートや衣類は洗濯・すすぎ・脱水をしない(たとえば、おむつカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、雨ガッパ、スキーウェアなど)

- 脱水中に異常振動して、けがをしたり本体が破損したり、洗濯物の損傷、水漏れ被害などの恐れがあります。
- 振動で大きくなるおそれがあります。



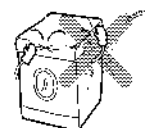
排水ポンプふたは必ず確実に取り付けて使用する

- 水漏れする恐れがあります。



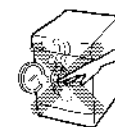
洗濯乾燥機の上にこわれやすい物を載せたりしない

- 運転時の振動により載せた物が落下・破損する恐れがあります。



運転が終わってから衣類を取り出す

- 乾燥中はドラム、衣類、ドアの内側が高温になっており、やけどをする恐れがあります。



運転中はベンジン、シンナー、ガソリンなどの引火物を近づけない

- 火災の原因になります。



使用になる前に排水管と下水管を(詰まりの有無)確認する本体の下に水がある時は近づけない

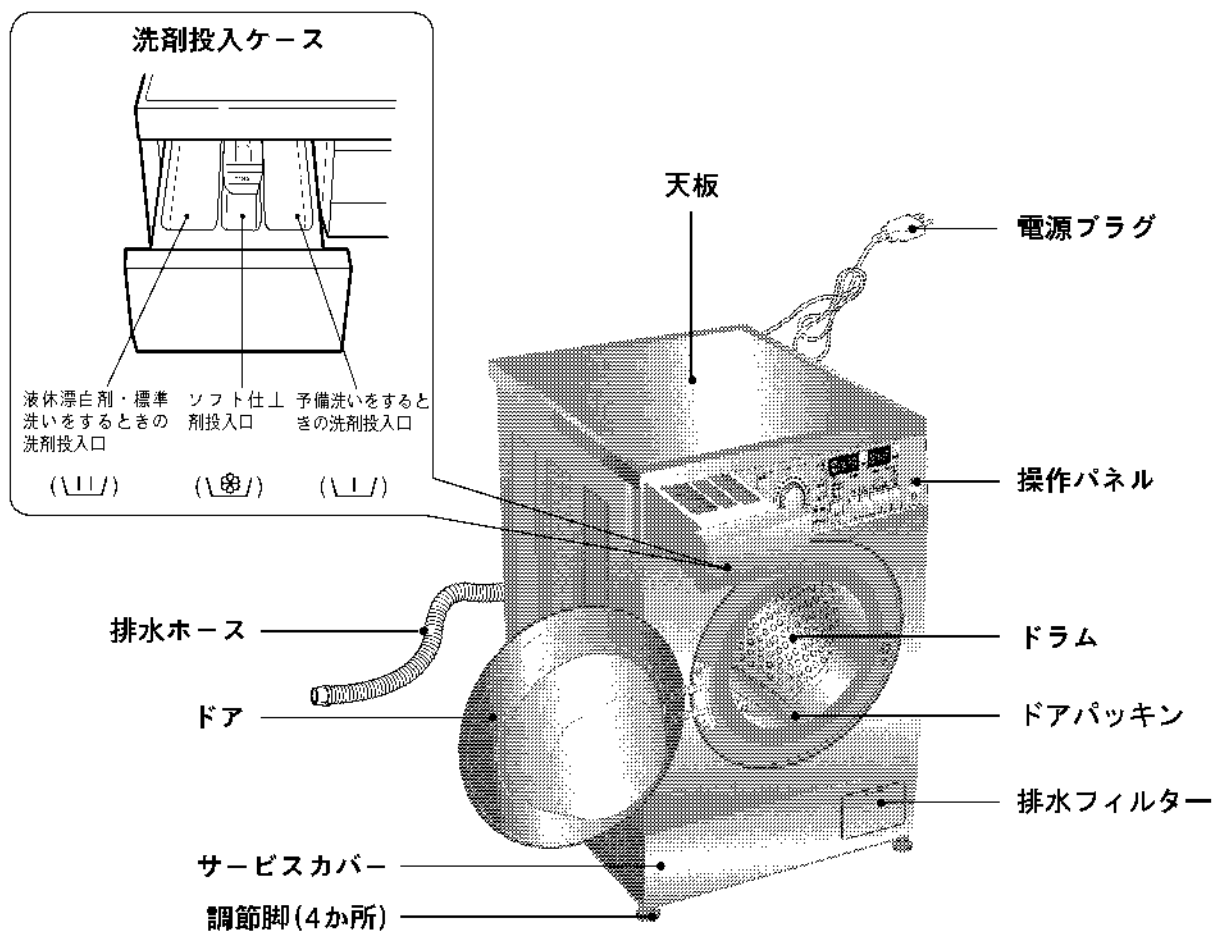
- 火災、ショート、漏電の原因になります。

注意

 <p>カーペットの上に置いて使用しない (平らで固めの場所に設置してください)</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災、漏電の原因になります。 	 <p>本体に何らかの異常があったり、部品がなくなった場合は運転しない</p> <ul style="list-style-type: none"> 感電の原因になります。
 <p>ペットがいる場合は、電源コードやホースなどを噛んだりして傷つけないように注意する</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災、漏電、ショートの原因になります。 	 <p>煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、電源プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用を中止、修理を依頼してください。
 <p>外部の排水ホースを洗濯機の内部に押しこまない</p> <ul style="list-style-type: none"> ホースが内部の部品と接触して水漏れ、騒音、故障の原因になります。 	 <p>高温で洗濯中はドアを無理に開けない</p> <ul style="list-style-type: none"> やけどをする恐れがあります。
 <p>水滴のたれるような衣類を入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> 感電の恐れがあります。 	 <p>洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> プラスチック部品の変形や、傷みにより感電や漏電の恐れがあります。
 <p>室内で使用する場合は窓を開けるか換気扇をまわす</p> <ul style="list-style-type: none"> 乾燥中、排出される湿気により壁の変色やカビの発生などの原因になります。 	 <p>高温で洗濯する場合の排水には注意する</p> <ul style="list-style-type: none"> 水温が高いのでやけどをする恐れがあります。
 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込が緩いときは使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> 感電、ショート、発火の原因になります。 	 <p>乾燥中および乾燥終了直後はドラムを触らない。乾燥終了後は衣類が冷えてから取り出す</p> <ul style="list-style-type: none"> 高温になっているので、やけどをする恐れがあります。
 <p>洗い物投入時、ポケットの中のティッシュや紙おむつなどが混入しないように必ず確認してから洗濯する</p> <ul style="list-style-type: none"> 洗濯機の故障の原因につながります。 	 <p>本体底面に手を押し込まない</p> <ul style="list-style-type: none"> けがをする恐れがあります。
 <p>本体の中に水を残さない</p> <ul style="list-style-type: none"> 凍る恐れがあります。 	 <p>梱装箱や包装用ビニールなどで子供が遊ぶと危険</p> <ul style="list-style-type: none"> けがをする恐れがあります。
 <p>船舶や飛行機内では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> 変形、振動の原因になります。 	 <p>運ぶ場合は必ず二人以上で運ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> 無理な運搬はけがをする恐れがあります。
 <p>洗濯の前には、衣類が洗濯可能かどうか確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> 衣類を損傷する恐れがあります。 	 <p>使用する前にドアパッキン表面に糸くずなどの異物が付着していないか確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> 水もれの恐れがあります。
 <p>マット類は洗濯や脱水・乾燥をしない</p> <ul style="list-style-type: none"> 乾燥時にマットの樹脂が本体の内部に付着したり、他の衣類を汚すことがあります。素材によっては化学変化による自己発熱で自然発火の原因になります。 	 <p>廃棄処分する時はドアを取り外す</p> <ul style="list-style-type: none"> 子供が閉じ込められる恐れがあります。

各部のなまえ

■ WD-E52WP / WD-E52SP



付属品

給水ホース



(1本)

スパナ

(輸送用金具取り外し調節脚の高さ調節用)



(1個)

洗濯を始める前に

洗濯の前に

1 据え付けの確認をする

洗濯乾燥機が水平で、がたつかないか。P48

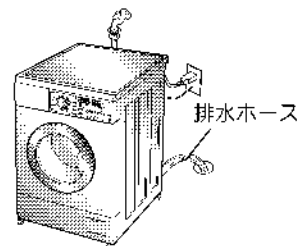
- 洗濯乾燥機の上端をゆり動かし、がたつきがないか確かめてください。(水平に置く)
本体後部の輸送用金具が取り外されているか。P5。(必ず輸送用金具は取り外す)

2 排水ホースを排水口に差し込む

排水口への接続は、水が流れやすいように、折れ曲がったり先端がふさがらないように注意してください。

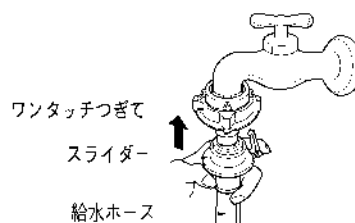
ご注意

- 排水ホースを固定しているネジは外さないでください。
- 排水ホースを上向きで固定しないと給排水が正常に行われません。
- ホースは切らないでください。

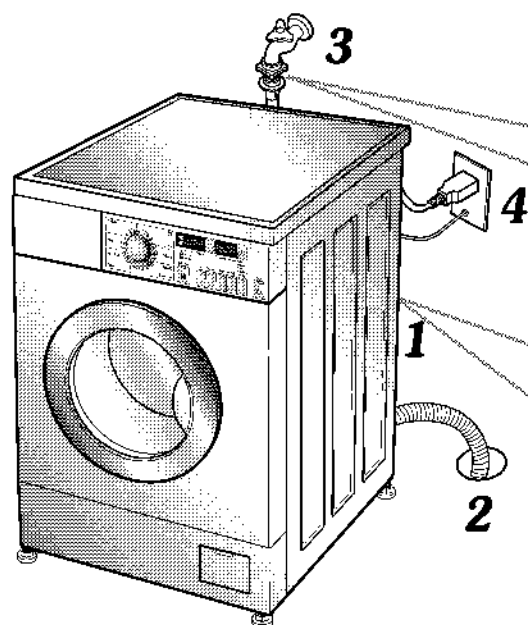
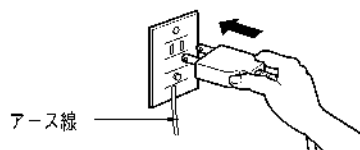


3 給水ホースを接続し、水栓を開く

- 1 スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎてに差し込む。
- 2 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで、給水ホースを押し上げる。P49



4 電源プラグをコンセントに差し込む



注意



洗濯前に、蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する。

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。
- 洗濯機を使用しないときは、水道の蛇口をお締めください。





給水ホースの本体接続のナットはしっかり締付つける。

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

操作パネルのはたらき

お洗濯の前に

表示部

- 電源を入れたとき
- 電源を入れると「—」が表示されます。
- 運転中
 - 残り時間を表示します。
(表示されている残り時間は目安時間です。実際の運転時間と異なる場合がありますが、故障ではありません。)
 - 予約洗濯になった場合、何時間後に終了させるかを表示します。
- ドアロック表示()
運転中安全のためにドアは掛かっています。
- 運転中不具合が発生したとき
異常表示が表示されます。(*IE、DE、FE、PE、dE、tE、LE、CE、dHE、UE*) **P53~55**
- 洗濯量検知表示()
洗濯槽が回転しながら洗濯量を検知しているときに表示します。
- 「5d」表示
乾燥終了後自動的に「5d」が表示されます。この時ドアを開ける場合は、電源ボタンや一時停止ボタンを押し、ドアロックランプが消えたのを確認してから開けてください。

コースセレクトダイヤル

- コースの選択に使います。
- コースダイヤルを回すことにより「標準→強力→お急ぎ→毛布→洗濯+乾燥→すすぎ+脱水→赤ちゃん肌ケア→ソフト→ドライ」をくり返します。

水温選択表示

- 水温の変更に使います。
- コース選択ダイヤルを回せば水温選択が可能です。
- 動作中には選択された水温が表示されます。

スタート/一時停止

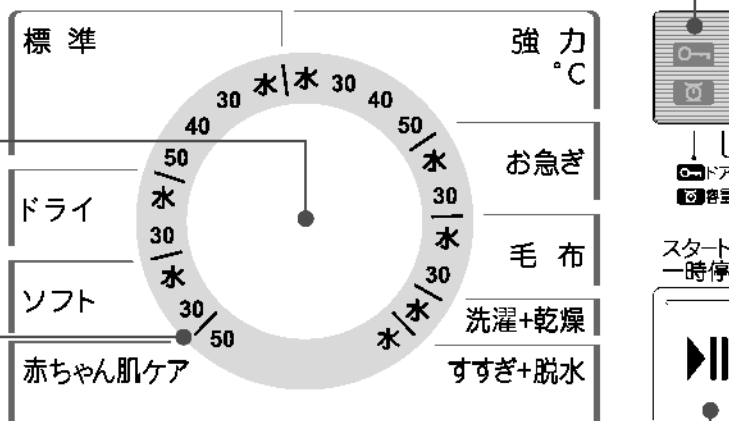
- 洗濯機を運転させる時、または一時停止したい時に使います。
- ボタンを押すことにより「運転と一時停止」を繰り返します。

予備洗い

- 洗濯をする前に先に約10分間洗濯した後、汚染した水を排水する洗濯方式で汚染がひどい洗濯物の場合、選択して使えばより効果的です。
P15

すすぎ+

- すすぎが足りない、もしくはすすぎだけをもう一度行いたいときに使用します。
P18



予約

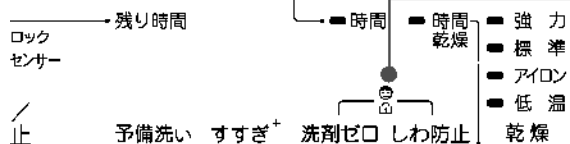
- 何時間後に終了させるかを、1時間単位で3時から19時間後まで予約できます。P36

脱水

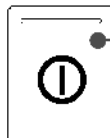
- 脱水内容の変更に使います。
- 選択した内容は「速度表示」に表示されます。

チャイルドロック

- チャイルドロックとは洗濯機が運転中幼児や子供が誤って各ボタンを操作するのを防止する機能です。
- 洗濯機が運転し始めてから「脱水」と「しわ防止」ボタンを同時に押せばチャイルドロックになります、もう一度押すと解除されます。
- ロック中は「[L]」が表示されます。



電源



電源

- 電源の「入」、「切」を行います。
- 運転終了約1分間後自動的に電源が切れます。

洗剤ゼロ

- 軽い汚れの衣類を水洗いします。P16

しわ防止

- しわを防止したいときに使用します。P18

乾燥

- 乾燥コースの選択に使います。
- ボタンを押すことにより「標準→強力→時間(30分→60分→90分→120分→150分)→低温→アイロン」を繰り返します。
- 残時間表示は「30 → 1:00 → 1:30 → 2:00 → 2:30」と表示されます。

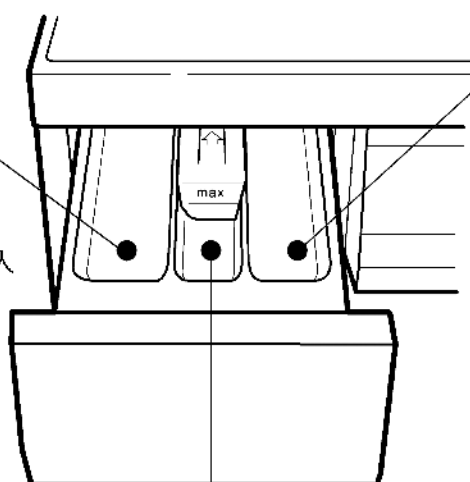
洗濯量と洗剤量について(参考目安)

お洗濯の前に

漂白剤・洗剤投入口

最初に液体漂白剤を少しずつ流し込みます。
粉末洗剤はそのあとに入れてください。

- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。
変色、布破れの原因になります。



予備洗い用洗剤投入口

- 予備洗いの洗剤は、洗濯をスタートする前に下の図に従って入れてください。

洗濯量 (kg)	予備洗い洗剤量 (g)
2kg以下	6
5.2kg以下	12

ソフト仕上げ剤投入口









ソフト仕上げ剤は少しずつ流し込んでください。

- 最終すすぎの始めに自動的に投入されます。

ご注意

- 運転中に洗剤投入ケースを開けないでください。ソフト仕上げ剤が投入されないことがあります。
- ソフト仕上げ剤を注入したまま、長期間放置しないでください。ケースの中で固まる恐れがあります。
- ソフト仕上げ剤は「MAX」の高さ以上には入れないでください。全部流れ出してしまうことがあります。
- 塩素系液体漂白剤は使用しないでください。

■洗濯物の目安(洗濯の容量を確かめましょう)

100g	 くつ下 (混紡約50g)	 ブリーフ (綿約50g)	 タオル (綿約70g)	 スリッパ (綿約70g)
200g	 長袖アンダーシャツ (綿約150g)	 ワイシャツ (混紡約200g)	 ブラウス (混紡約200g)	
300g	 バスタオル (綿約300g)			
400g	 スカート (化繊約400g)			
500g	 シーツ (綿約500g)	 パジャマ(上下) (綿約500g)	 トレーニングウェア(上下) (混紡約500g)	 ジーンズ (綿約600g)

- 洗剤量について詳しくは、洗剤の表示をご覧ください。また洗濯物の取扱絵表示に示されている洗剤をお使いください。
- 汚れの少ない場合は、右の表の半分程度の洗剤が適当です。
- 洗濯、乾燥容量は、JIS(日本工業規格)に規定の布地によるものです。
- 布地の厚さや大きさ、種類などにより、洗える量や乾燥できる量が変わります。

この目安に入れてください



洗剤を多く入れたり、泡立ちの多いものの使用はさけてください。泡漏れにより、故障や床を濡らす恐れがあります。

洗濯量の目安 (kg)

洗剤量 (スプーン)

		合成洗剤				ソフト仕上剤		酸素系液体漂白剤	
		粉末	粉末	液体	液体				
		20g/30L	25g/30L	20ml/30L	35ml/45L	7ml/30L	20ml/30L	20ml/30L	40ml/30L
		アタック・トップ	ニュービーズ	液体アタック	ボナスアリエール	レノアハミンググ1/3	ソフラングハミンググ	スーパー手間なしブライト	手間なしブライトワイドハイター
5.2以下	約1杯	約35g	約43g	約35ml	約40ml	約15ml	約40ml	約16ml	約30ml
3以下	約0.7杯	約25g	約30g	約25ml	約30ml	約10ml	約30ml	約12ml	約23ml
2以下	約0.6杯	約20g	約25g	約20ml	約25ml	約9ml	約25ml	約10ml	約20ml
1以下	約0.5杯	約18g	約22g	約18ml	約20ml	約8ml	約23ml	約8ml	約16ml

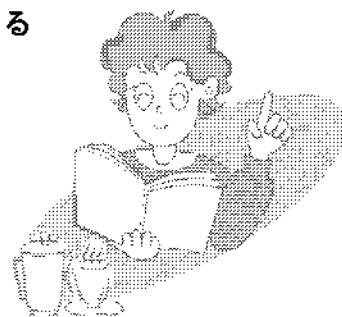
■ 洗剤量について

- 洗剤の使用量は洗剤の容器に表示されておりますが、洗濯機とドラム式洗濯機の使用量は異なりますので「ドラム式洗濯乾燥機の使用量の目安」を参考にし、洗剤を入れすぎないようにしてください。
- 洗剤を入れすぎますと、洗剤が異常発泡し、故障したり、水漏れや感電をする恐れがありますので、ご注意ください。
- 洗剤量の目安は「アタック」に合わせています。洗剤の種類によりスプーンの大きさに差がありますので、お使いの洗剤に合わせて洗剤量を加減してください。
- 「ボールド」、「アリエール」等の泡立ちの良い洗剤をお使い場合は、泡が多量に発生し、脱水できなくなる場合があります。そのため泡を排出する行程が追加され、振動が大きくなったり、洗濯時間が長くなりますのでご注意ください。
- 軽い汚れの場合は、洗剤量を控えめにしてください。



洗濯物の種類とコースの選びかた

お洗濯の前に

この洗濯乾燥機では8種類の洗濯コースと乾燥運転が選べます。洗濯物の種類に適したコースや洗剤の種類を選んで、洗濯することができます。



洗濯物の種類		
一般の衣類 (綿、合成繊維、混紡製品など) 		標準
汚れの衣ひ類とい	くつ下、スポーツウェアなどのどろ汚れ	強力
	えり、そでなどのがんこな脂汚れ	
汚れの少ない洗濯物 		お急ぎ
洗える毛布はシングルサイズで  絵表示された化学繊維100%のもの 高級毛布及び毛の長い毛布は出来るだけさけてください。		毛布
 表示の衣類  		ドライ
 表示のある毛100%の製品、毛混紡ニット製品 などランジエリーなどのデリケートな衣類		ソフト
赤ちゃんの肌着など 		赤ちゃん肌ケア
軽い汚れの衣類		洗剤ゼロ

- 洗剤の使用量については 
- 液体漂白剤、ソフト仕上剤を使う場合は 

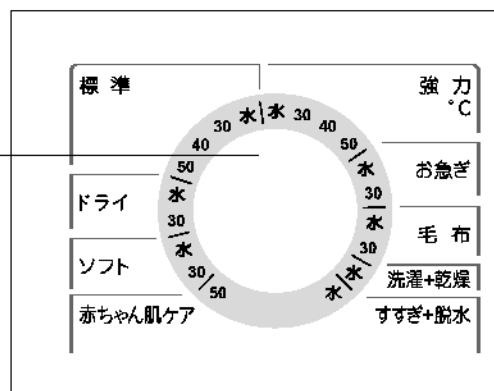
お勧めの洗濯コース	お勧めの洗剤	乾燥運転	
洗濯物に適した内容で自動的に洗います。	粉末合成洗剤 (低泡性)	洗濯-乾燥の連続運転ができます。 <ul style="list-style-type: none"> 乾燥運転時は「標準」、「強力」、「低温」、「アイロン」、「時間」設定の各コースが選べます。 連続運転設定方法は P18 をお読み下さい。 	P16
強めの水流でしっかり洗います。			P18
軽い汚れを洗います。	粉末合成洗剤 液体洗剤	洗濯-乾燥の連続運転ができません。	P20
ドラムをゆり動かしてやさしく手早く洗います。	液体洗剤		P22
ドラムの回転を少なくしてやさしく洗います。	ドライマーク 衣類専用洗剤 液体中性洗剤		P24
ランジェリーなどをやさしく洗います。 (綿、ポリエステル、など)	液体中性洗剤		P28
すすぎを強化し洗剤カスの残りを抑えます。	粉末合成洗剤 液体洗剤		P30
すすぎを強化し洗剤カスの残りを抑えます。	洗剤を使いません		P18

簡単おまかせ洗濯「標準」コース

■通常の衣類を洗い上げます。

- 「予備洗い」「すすぎ+」「しわ防止」「乾燥」コースの追加選択ができます。
- 洗濯できる量
「洗い」～「脱水」のとき5.2kg以下
「洗い」～「乾燥」のとき2.6kg以下

4



洗濯・乾燥のしかた

温水を上手に使う

- 給水後、ヒーターで水を温めて洗浄力を上げます。
- 温度は設定時間、衣類の量、水温などにより所定の温度まで上がらない場合があります。
- 加熱時間が必要なため、運転時間が長くなります。

ご注意



色柄もの、色落ちする衣類



シワが気になる衣類

- 温水洗濯に不向きな衣類に注意してください。(ゴム素材を使用して伸縮性のあるものやワイシャツなど芯地のあるもの、プリントのついたものの50℃の温水洗いを避けてください。)

洗濯物の種類と温水洗いの水温の目安

木綿(白物)、ひどい汚れに : 30～50℃

木綿(色物、混紡)、気になる皮脂のにおい : 20～40℃

化繊 : 20～30℃

おしゃれ着、ランジェリーなど : 水

- 水温の上限がある衣類は、上限を越えないでください。



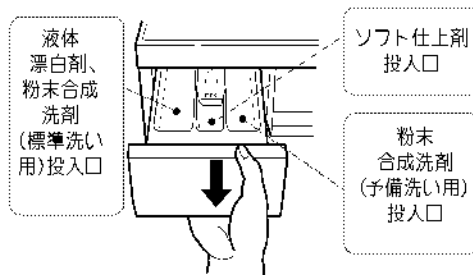
予備洗いの洗剤投入量について

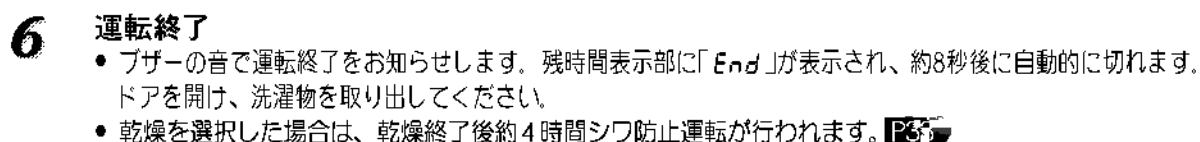
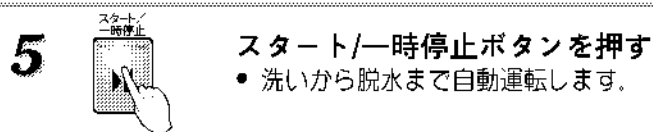
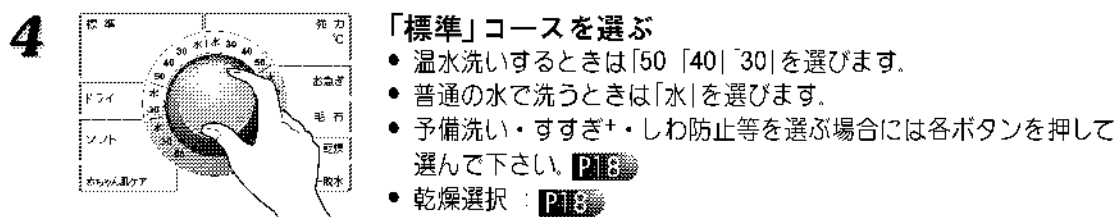
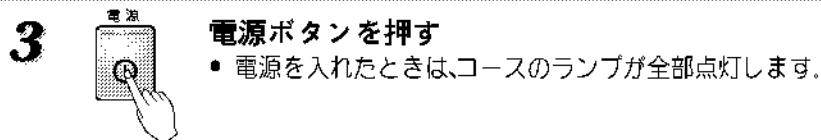
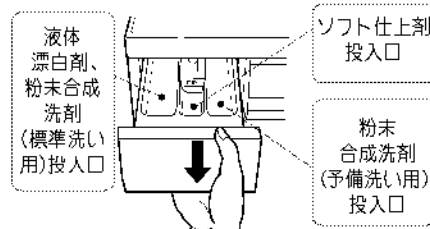
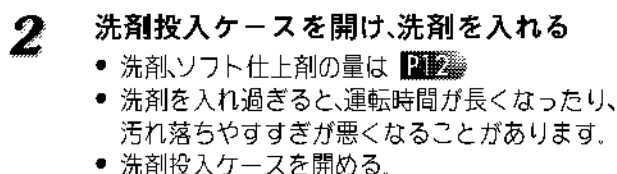
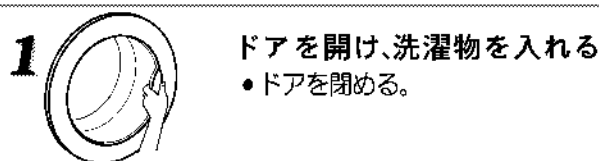
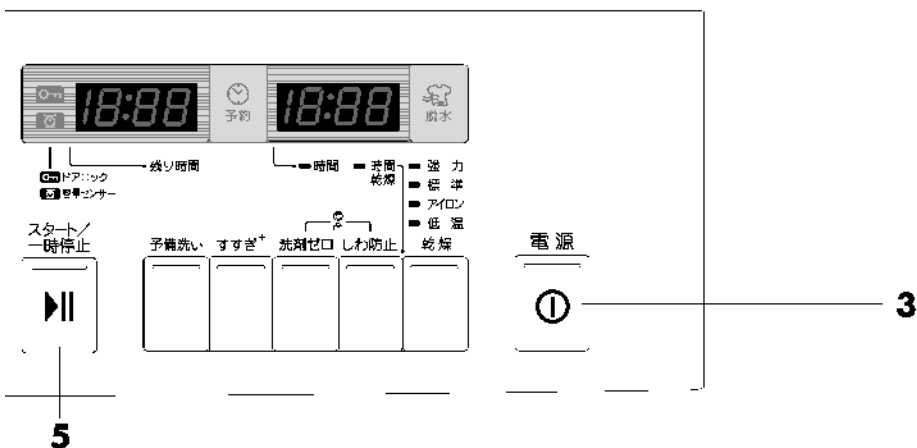
洗濯量	粉末合成洗剤	
	予備洗い	標準洗い用
2.5kg以下	8g	25g
5.2kg以下	12g	35g

ご注意

予備洗いを行うときは右の投入口(予備洗い用洗剤投入口)だけではなく、左の投入口(標準洗い用洗剤投入口)にも洗剤を投入してください。

予備洗いの洗剤は洗濯をスタートする前に右の図に従って入れてください。





ガンコな汚れなどを洗う「強力」コース

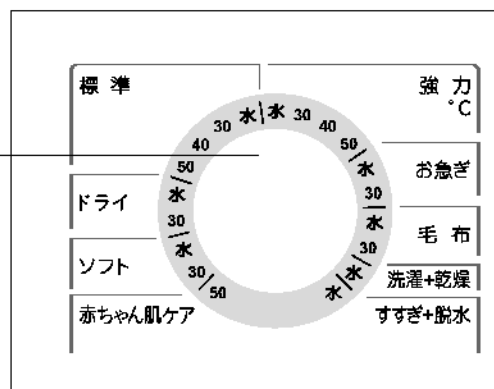
■ 皮脂汚れの付きやすい肌着、ワイシャツ、汚れのひどい作業服、体操着、厚手のくつしたなどをしっかり洗います。

- 「予備洗い」「すすぎ+」「しわ防止」「乾燥」コースの追加選択ができます。
- 洗濯できる量
「洗い」～「脱水」のとき5.2kg以下
「洗い」～「乾燥」のとき2.6kg以下

お願い

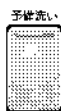
- 50℃選択の場合、衣類の取扱い絵表示を確認してください。
- 色落ちやすい衣類はさらに色落ち安くなるため、洗わないでください。
- 傷みやすい衣類、縮みやすい衣類洗わないでください。

4



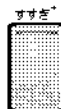
いろいろな機能を使いたいとき

予備洗い選択



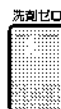
本洗濯に入る前に約10分間洗濯をします。汚れた水を一度排水してから本洗濯に入りますので、汚れがひどい洗濯物の洗浄に効果的です。

すすぎ回数追加選択



ボタンを押すとすすぎ回数が追加されます。設定を解除したいときはもう一度押してください。

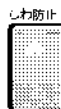
洗剤ゼロ (容量の上限: 3kg)



軽い汚れの衣類を水洗いします。この機能は他の機能と異なり、オプションではなくて単独のコースです。

- 「しわ防止」コースの追加選択ができます。
- すべての汚れが落ちるわけではありません。

しわ防止選択

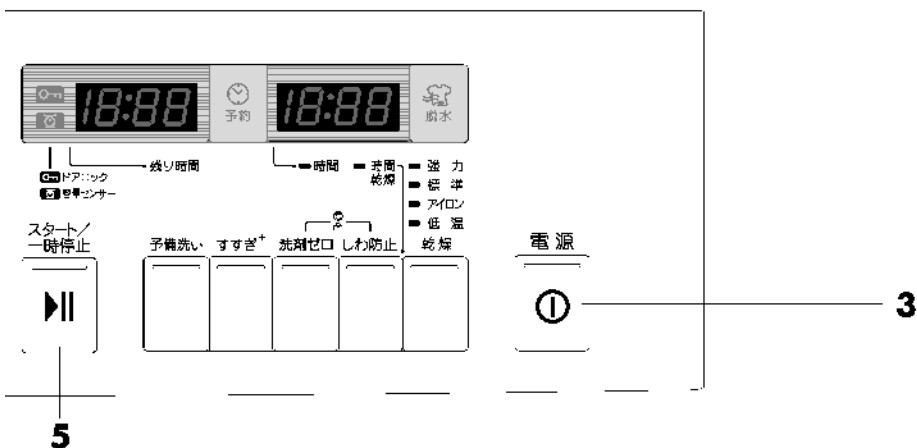


ボタンを押すと脱水の後、洗濯槽が回転しながら布をほぐす時間をふやして洗濯物のしわを防止します。

乾燥選択



- ボタンを押すことにより「標準→強力→時間(30分→60分→90分→120分→150分)→低温→アイロン」を繰り返します。
- 乾燥コースだけを選択した場合でも、一度脱水をしたあと乾燥に入ります。



1



ドアを開け、洗濯物を入れる

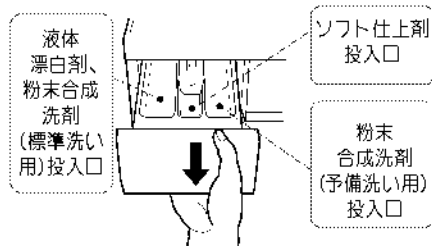
- ドアを閉める。



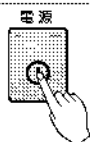
2

洗剤投入ケースを開け、洗剤を入れる

- 洗剤、ソフト仕上剤の量は **P12**
- 洗剤を入れ過ぎると、運転時間が長くなったり、汚れ落ちやすすぎが悪くなることがあります。
- 洗剤投入ケースを閉める。



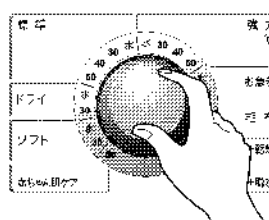
3



電源ボタンを押す

- 電源を入れたときは、コースのランプが全部点灯します。

4



「強力」コースを選ぶ

- コースダイヤルを回して「強力」を選びます。
- 「強力」ランプが点灯しているか確認して下さい。
- 予備洗い・すすぎ+・しわ防止等を選ぶ場合には各ボタンを押して選んで下さい。 **P13**
- 乾燥選択は **P13**

5



スタート/一時停止ボタンを押す

- 洗いから脱水まで自動運転します。

6

運転終了

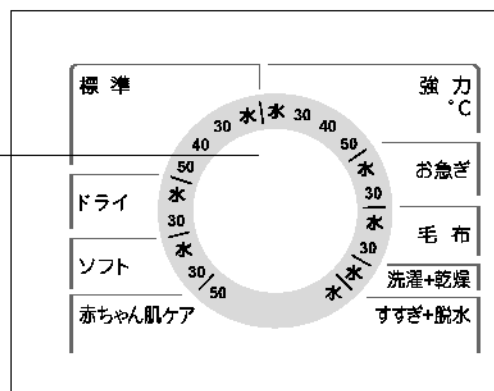
- ブザーの音で運転終了をお知らせします。残時間表示部に「End」が表示され、約8秒後に自動的に切れます。ドアを開け、洗濯物を取り出してください。
- 乾燥を選択した場合は、乾燥終了後約4時間シワ防止運転が行われます。 **P35**

すばやく洗う「お急ぎ」コース

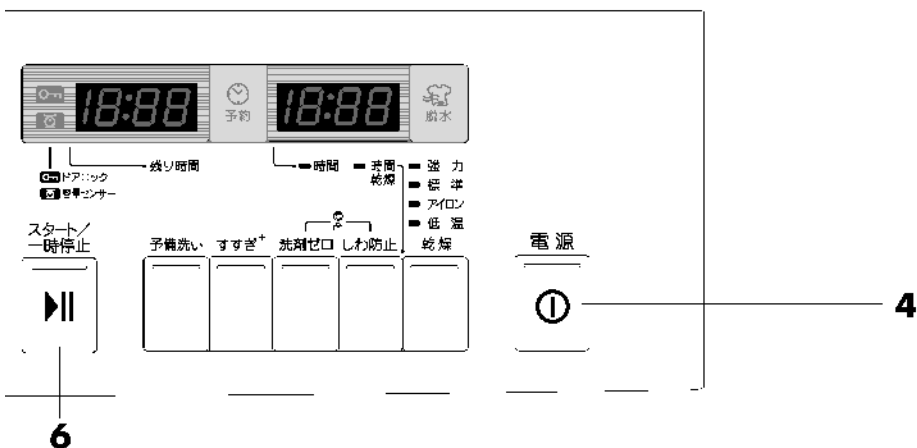
■軽い汚れの衣類を短時間で洗います。

- 「すすぎ+」しわ防止」コースの追加選択ができます。
- 洗濯できる量: 1.5kg以下
乾燥はできません

5



洗濯・乾燥のしかた



1



ドアを開け、洗濯物を入れる

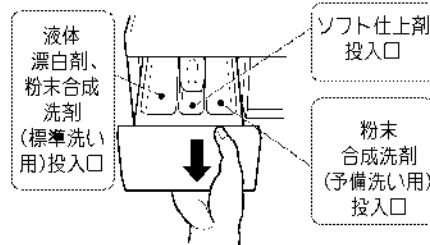
- ドアを閉める。



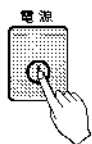
2

洗剤投入ケースを開け、洗剤を入れる

- 洗剤、ソフト仕上剤の量は **P12**
- 洗剤を入れ過ぎると、運転時間が長くなったり、汚れ落ちやすすぎが悪くなることがあります。
- 洗剤投入ケースを開める。



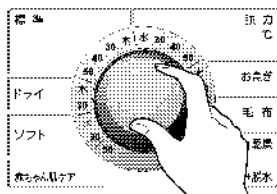
3



電源ボタンを押す

- 電源を入れたときは、コースのランプが全部点灯します。

4



「お急ぎ」コースを選ぶ

- 「お急ぎ」のランプが点灯します。
- すすぎ⁺・しわ防止等を選ぶ場合には各ボタンを押して選んで下さい。

P18

5



スタート/一時停止ボタンを押す

- 洗いから脱水まで自動運転します。

6

運転終了

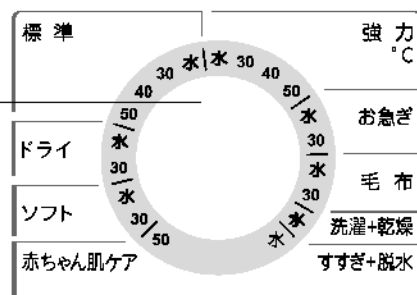
- ブザーの音で運転終了をお知らせします。残時間表示部に「End」が表示され、8秒後に自動的に切れます。ドアを開け、洗濯物を取り出してください。

毛布などを洗う「毛布」コース

■アクリルの毛布などを洗うことができます。

- 「すすぎ+」「しわ防止」コースの追加選択ができます。
- 洗濯できる量: 1.5kg以下
乾燥はできません

6



洗濯・乾燥のしかた

洗濯のできる毛布



表示のある毛布・綿毛布

- 素材
- アクリルなどの合成繊維100%
 - 綿100%

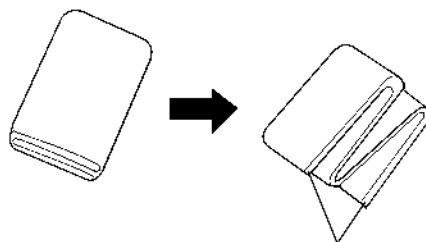
サイズ シングル(1.5kg以下)
140cm×200cm以下

お願い

- ロングパイル(毛足10mm以上)のものは、毛倒れるおそれがあるので、乾燥しないでください。
- 電気毛布・高級毛布・毛長毛布は洗濯できません。
- 毛布は他の洗濯物と一緒に洗濯しないでください。
- 取扱説明書にないもの、防水性のシーツやカバーなどは洗わないでください。

毛布を入れる

長手方向を2つ折りにしてからびょうぶ折りにしながら入れます。

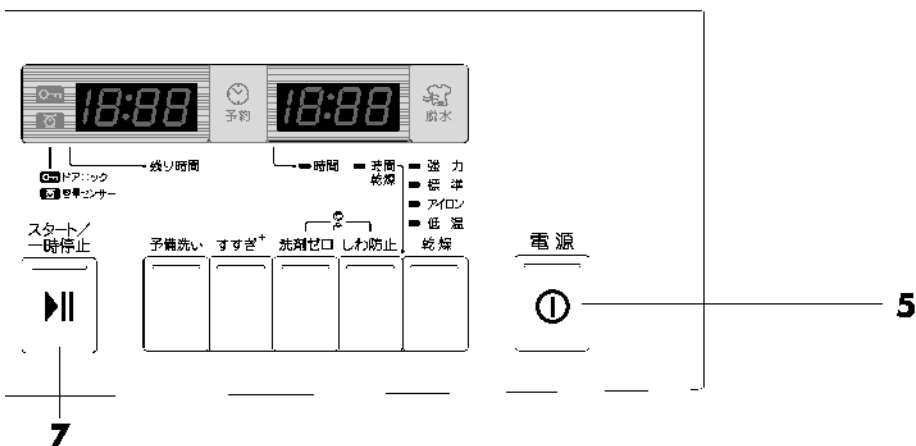


両断をドラムの奥側に

- 毛布はねじったり、丸めたままドラム内に入れないでください。
- 毛布ネットは絶対使用しないでください。バランスが悪くなり、異常に振動が大きくなります。
- 必ず1枚で洗ってください。
- 脱水のみの運転はしないでください。
- しみ汚れや髪の毛などは、あらかじめ除いてください。

ご注意

- 毛布は、乾燥できませんのでご注意ください。

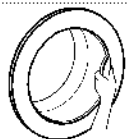


洗濯・乾燥のしかた

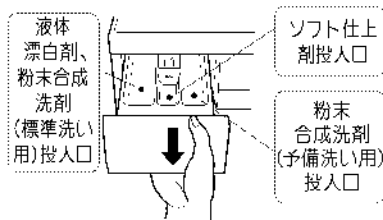
- 1 毛布を取り出し、毛倒れを直す
 - 毛なみに不備な部分があれば、軽くブラシをかけて整えます。



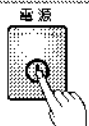
- 2 ドアを開け、洗濯物を入れる
 - ドアを閉める。



- 3 洗剤投入ケースを開け、洗剤を入れる
 - 洗剤、ソフト仕上剤の量は **P12**
 - 洗剤を入れ過ぎると、運転時間が長くなったり、汚れ落ちやすすぎが悪くなる場合があります。



- 4 電源ボタンを押す
 - 電源を入れたときは、コースのランプが全部点灯します。



- 5 「毛布」コースを選ぶ
 - 「毛布」のランプが点灯します。
 - すすぎ+・しわ防止等を選ぶ場合には各ボタンを押して選んで下さい。 **P18**




- 6 スタート/一時停止ボタンを押す
 - 洗濯から脱水まで自動運転します。




- 7 運転終了
 - ブザーの音で運転終了をお知らせします。残時間表示部に「End」が表示され、約8秒後に自動的に切れます。ドアを開け、洗濯物を取り出してください。

ドライマーク表示の衣類を洗う「毛布」コース



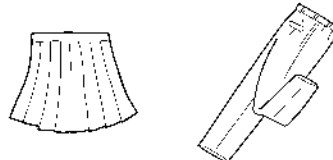
- 多めの水量で、ドラムの回転を抑えてやさしく洗い上げます。
 表示のウール製品、おしゃれ着などのデリケート衣類に適しています。
 (ドライクリーニングではありません)

洗えるもの (水につけてもこするなどの力を与えなければ洗えるもの、手洗いでできるもの)

 表示のあるおしゃれ着やデリケートな衣類、ウール製品

例

- ブラウス シャツ、ワンピースなど
- スラックス、スカートなど

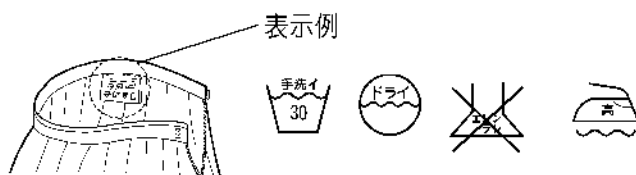


 表示でも洗えないもの

(形くずれしたり、光沢や風合いを損なう恐れがあります。)

- 生地を多く使っていて、水により形くずれしやすい衣類
 (例、ネクタイ、ブレザー、ジャケット、コート、スーツなど)
- パットのあるもの、装飾性の強いもの
- 毛倒れを起こす毛100%製品 (例、ベルベットなど)
- 表面の凹凸などが消えやすいもの (例、防しわ加工品、エンボス製品など)
- 水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす恐れのある素材
 (例、レーヨン、キュプラ、絹および混紡品など)
- 水につけるだけで形くずれしやすいもの、シール製品など
 (例、 強撚糸使用の生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど)
- 皮革製品、皮革装飾のほどこしたもの
- 和服、和装小物など
- 防水性シートや衣類(おむつカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、雨ガッパ、スキーウェア、レインコートなど)

取扱絵表示の確認のしかた



ご注意

- 取扱絵表示および表示などがなく、洗えるかどうか分からないものは、洗濯乾燥機で洗わないでください。

洗える量は、1.5kg以下です。

セーター
約400g



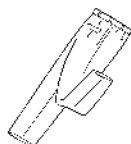
なら、約3枚

ブラウス
約200g



なら、約7枚

スラックス
約400g



なら、約3本洗えます。

しみや部分汚れがないか、あらかじめ確かめてください。

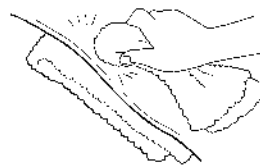
繊維の種類やしみの内容によって異なりますので、それぞれに適した方法で落としてください。

例

1. しみの部分の下側にタオルを当て、汚れの周りから水で濡らす。
2. やわらかい布やナイロンストッキングなどに、液体中性洗剤(衣料用)を含ませ、しみの部分を洗う。
3. しみが抜けてきたら、水をつけてしみの部分の洗剤を薄める。

はじめて洗濯する衣類は、色落ちや色移りについて確かめてください。

- 白いタオルなどに液体中性洗剤(衣料用)を含ませ、目立たない部分に強く押し当てて、タオルに色移りしないか確かめてください。
- 色落ちや色移りするものは、分けて洗います。
- タオルなどを乾燥する縮むことがあります。



洗濯の前に

- 毛素材などでプリーツ加工しているものは、開かないよう糸で留めてください。
- セーターなどの編ものは、製品に仕上げる時のひっぱり具合などによって、いく分伸びたり、縮んだりするものがあります。このような場合は、仕上げて調節できる場合もあります。新しいときに型紙をとっておくと便利です。
- 毛玉や糸くずが気になる衣類は、裏返しにします。



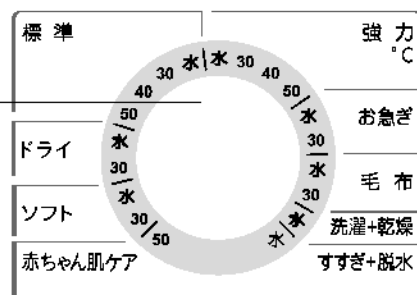
洗濯・乾燥のしかた

ドライマーク表示の衣類を洗う「ドライ」コース

■ “”表示がある衣類に使用します。

- 「すすぎ+」しわ防止」コースの追加選択ができません。
- 洗濯できる量 : 1.5kg以下
乾燥コースは選択できません。

5



洗濯・乾燥のしかた

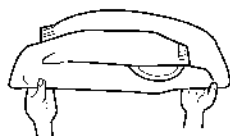
仕上げ

干しかた

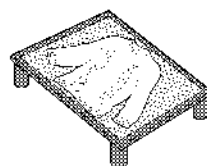
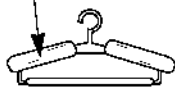
それぞれのせんいや衣類に適した方法で干します。

ウール製品は、市販の平干しネットなどを使い、形を整え日陰で平干しします。

- 毛足の長いものは振りながら、形を整えたあと、ハンガーにかけて干します。



タオルなどを巻くと、ハンガー跡がつきにくくなります。



ブラウス、シャツなどの伸びにくいものは、ハンガーにかけ、形を整え日陰に平干しします。

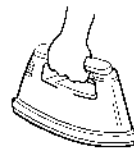
アイロン仕上げ

必要に応じ、アイロンをかけ、形を整えます。

形を整え、きれいに仕上げるには、アイロンの使いかたが大切です。

せんい、加工法に応じて注意して行ってください。

- 取扱絵表示に従って、スチーム、ドライや温度の使い分けをしてください。
- てかり(アイロン光)の出やすいものや、刺しゅう、ビーズの付いたものには、当て布をするなど、注意して行ってください。



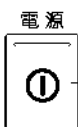
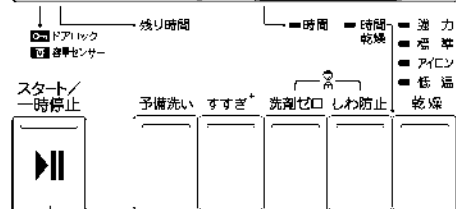
セーターなどの編み物の整えかた

- 洗濯乾燥機から取り出したら、すぐにしわをほぐしあらかじめとておいた型紙の上ののせて元の形と比べてみます。
- アイロン仕上げをしないものは、縮んだ部分を裏から手を当てて、振りながら伸ばしていき、伸びた部分は寄せるなどしながら、型紙に合わせ、形を整えます。
- アイロン仕上げをするものは、ひっぱり寄せたりしながら、アイロンを使って形を整えます。



お願い

- 漂白剤・洗剤の使用は、繊維によってもあつかいが異なりますので、取扱絵表示や漂白剤の説明書をよくお読みください。
- 乾燥運転との組み合わせはできません。

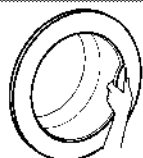


4

6

洗濯・乾燥のしかた

1



ドアを開ける

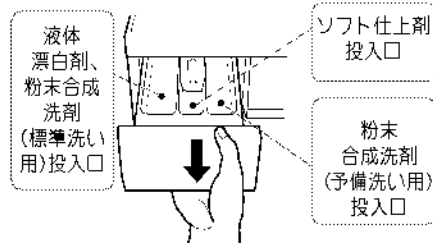
- 洗濯物を入れる。



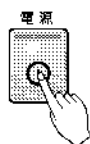
2

洗剤投入ケースを開け、洗剤を入れる

- 洗剤、ソフト仕上剤の量は **P12**
- 洗剤を入れ過ぎると、運転時間が長くなったり、汚れ落ちやすすぎが悪くなることがあります。



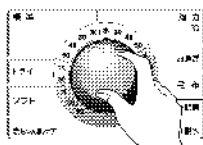
3



電源ボタンを押す

- 電源を入れたときは、コースのランプが全部点灯します。

4



「ドライ」コースを選ぶ

- 「ドライ」のランプが点灯されます。
- すすぎ+・しわ防止等を選ぶ場合には各ボタンを押して選んで下さい。 **P18**

5



スタート/一時停止ボタンを押す


- 洗いから脱水まで自動運転します。

6

運転終了

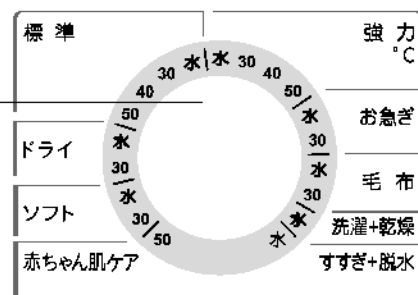
- ブザーの音で運転終了をお知らせします。残時間表示部に「End」が表示され、8秒後に自動的に切れます。ドアを開け、洗濯物を取り出してください。

デリケートな衣類を洗う「ソフト」コース

■“”表示のある毛100%の製品、毛混紡のニット製品、ランジェリーなどのデリケートな衣類をやさしく洗います。

- 「すすぎ+」「しわ防止」コースの追加選択ができます。
- 洗濯できる量:1.5kg以下
乾燥はできません

5

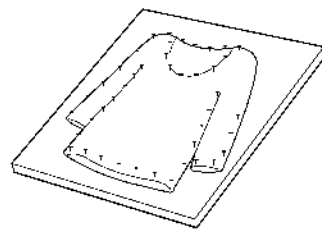


洗濯・乾燥のしかた

洗濯が終わったら



ウールのセーターなどは形くずれないように干すのがポイントです。

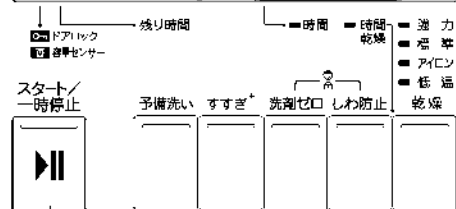
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると型くずれが防げます。



ご注意

次のものは洗わないでください。

- 絵表示がのみで表示のないもの。
- 羊毛以外の動物性素材。(カシミア、アンゴラ、モヘヤなど)
- レース編みなど特殊な編みかたのもの。



4

6

洗濯・乾燥のしかた

1



ドアを開け、洗濯物を入れる

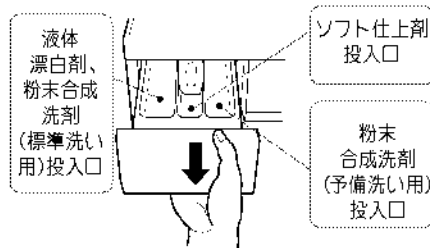
- ドアを閉める。



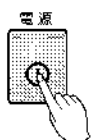
2

洗剤投入ケースを開け、洗剤を入れる

- 洗剤、ソフト仕上剤の量は **PI2**
- 洗剤を入れ過ぎると、運転時間が長くなったり、汚れ落ちやすすぎが悪くなることがあります。
- 洗剤投入ケースを開める。



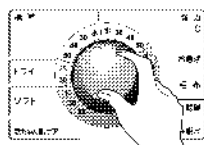
3



電源ボタンを押す

- 電源を入れたときは、コースのランプが全部点灯します。

4



「ソフト」コースを選ぶ

- 「ソフト」のランプが点灯されます。
- すすぎ+・しわ防止等を選ぶ場合には各ボタンを押して選んで下さい。 **PI3**

5



スタート/一時停止ボタンを押す

- 洗いから脱水まで自動運転します。

6

運転終了

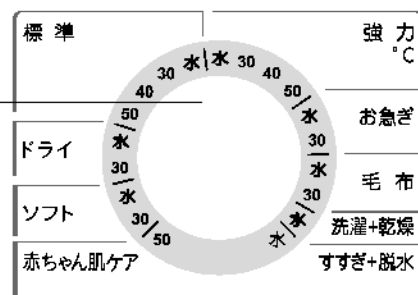
- ブザーの音で運転終了をお知らせします。残時間表示部に「End」が表示され、約8秒後に自動的に切れます。ドアを開け、洗濯物を取り出してください。

すすぎ機能を強化した洗濯「赤ちゃん肌ケア」コース

■すすぎを強化したいときに使用します。

- 「すすぎ+」しわ防止」コースの追加選択ができます。
- 洗濯できる量 :2.6kg以下
乾燥はできません

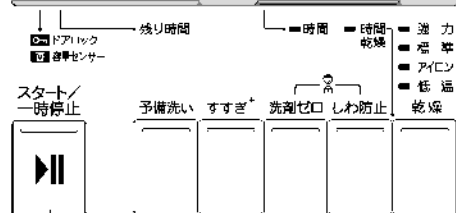
4



洗濯・乾燥のしかた

赤ちゃん肌ケアコース

- すすぎ性能を強化してすすぎ後残余洗剤が易しく除去されるように設定されています。
- しっかり洗浄し、さらにきれいな洗濯物の仕上がりを求めるときに適切なコースです。
- 傷みやすいベビー用衣類や血液、チョコレート等のしつこい汚れの洗浄に適したコースです。



5

1



ドアを開け、洗濯物を入れる

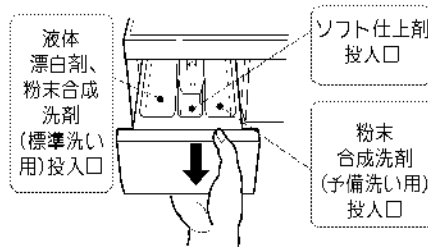
- ドアを閉める。



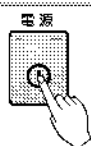
2

洗剤投入ケースを開け、洗剤を入れる

- 洗剤、ソフト仕上剤の量は **P12**
- 洗剤を入れ過ぎると、運転時間が長くなったり、汚れ落ちやすすぎが悪くなることがあります。
- 洗剤投入ケースを閉める。



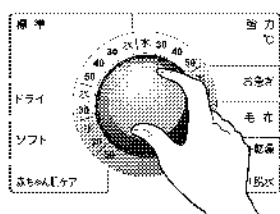
3



電源ボタンを押す

- 電源を入れたときは、コースのランプが全部点灯します。

4

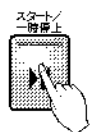


「赤ちゃん肌ケア」コースを選ぶ

- 「赤ちゃん肌ケア」ランプが点灯しているか確認して下さい。
- すすぎ+・しわ防止等を選ぶ場合には各ボタンを押して選んで下さい。

P18

5



スタート/一時停止ボタンを押す

- 洗いから脱水まで自動運転します。

6

運転終了

- ブザーの音で運転終了をお知らせします。残時間表示部に「End」が表示され、約8秒後に自動的に切れます。ドアを開け、洗濯物を取り出してください。

洗濯・乾燥のしかた

「洗濯+乾燥」コース

乾燥具合を検知しながら乾燥運転を行い、送風で衣類をさまして仕上げます。

- 一度に乾燥できる量は、2.6kg以下です。
- 乾燥運転前に必ず水栓を開けてください。
(水を使って冷却除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません。)

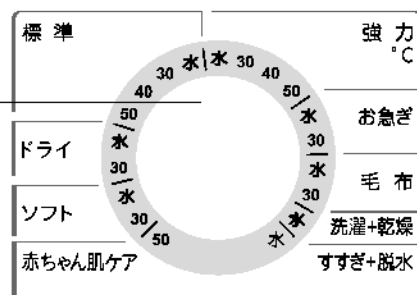
衣類をドラムに入れるときの基準。

- ドラム(洗濯・脱水槽)投入口の隣に「洗濯量基準ラベル」がありますので、それを参考にして衣類を入れてください。
この洗濯量は、衣類を押しこまずに普通に入れたときの基準です。



2.6kg

乾燥はここまで(目安)



乾燥方法の選びかた

- 「標準」…木綿などを普通に乾燥するときに。
- 「強力」…乾燥時間を「標準」より長く設定し、乾燥度を高めます。
- 「時間」…乾燥を時間設定ができます。
- 「低温」…熱に弱い化繊などを乾燥するときに。
- 「アイロン」…アイロンかけやすい状態で乾燥したい時

乾燥してはいけないもの

- 警告** 食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング溶剤、ベンジンやシンナー、美容オイルなどの付着した衣類は洗濯後でも絶対乾燥しない また、スポンジの入ったものも絶対に乾燥しない
- 油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。
- 注意** 乾燥中および乾燥終了直後はドラム内上部をさわらないこと
- 接触禁止 高温になっており、やけどをする恐れがあります。
- 給湯機使用禁止 給湯機からの温水は使用しないこと 乾燥運転時、温水では冷却、除湿できず、乾燥できません。

- 座布団や枕、わたやウレタン(スポンジ類)の入った製品



- ウール製品



- 皮革製品、絹製品



- 「タンブラー乾燥はおさください」の注意表示のあるもの



- 吊干し平干し表示のあるもの



- のりづけした衣類



- 綿、麻などの繊維でも縮むものもありますのでご注意ください。

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥機を使用するとさらに縮みが大きくなるものもあります。

- 縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥で縮む物もあります。

縮みやすいもの

サマーセーター



綿や麻のニット製品など

運動用ソックス



ポリウレタン混紡の製品など

縮みにくいもの

ワイシャツ



絹、混紡などの織物

ブラウス

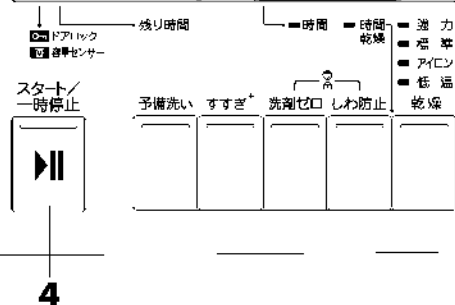


ポリエステル製品など

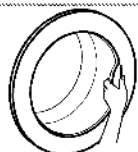
縮みについての上手な対応

- 乾燥前に、衣類の絵表示、材質表示をよく確認します。
- 乾燥を上手にします。
(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥機を使うなど)
- 縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をお勧めします。

- 縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。



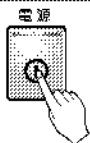
1



ドアを開け、洗濯物を入れる
・ドアを閉める。



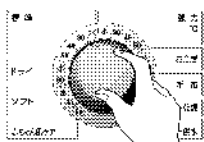
2



電源ボタンを押す

- 電源を入れたときは、コースのランプが全部点灯します。

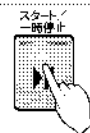
3



「洗濯+乾燥」を選ぶ

- 「洗濯+乾燥」のランプが点灯されます。
- 乾燥ボタンを押すことにより「標準→強力→時間→低温→アイロン」乾燥も設定できます。
- 「時間」乾燥は30分、60分、90分、120分、150分が設定されます。

4



スタート/一時停止ボタンを押す

- 洗いから脱水まで自動運転します。

5

運転終了

- ブザーの音で運転終了をお知らせします。残り時間表示部に「End」が表示されます。ただし、乾燥終了後には約4時間デジタル表示部に「5d」と表示されます。(ヒーターは作動しておりません。)洗濯槽が周期的に回転して洗濯物のシワを防止します。このときドアを開くには電源ボタンを一度押し、本体の電源が切れた後電源ボタンを再び押し、ドアロックランプが消えるまで待ってからドアを開けてください。

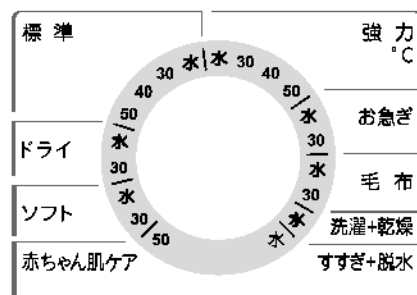
ご注意

- 乾燥後、洗濯物を取り出す時、洗濯機の中とドアが熱いのでご注意ください。(やけどをする恐れがあります。)
- 衣類の種類によっては、少し湿り気が残った状態で終了することがあります。
この場合は、吊り干して仕上げてください、または、「時間」乾燥で追加運転してください。

乾燥だけを行いたいとき

洗濯物の乾燥のみを行いたいときに使用します。

- ボタンを押すことにより「標準→強力→時間(30分→60分→90分→120分→150分)→低温→アイロン」を繰り返します。
- 乾燥コースだけを選択した場合でも、一度脱水をしたあと乾燥に入ります。
- 一度に乾燥できる量は、2.6kg以下です。



洗濯・乾燥のしかた

標準

しわが気にならない木綿など普段の衣類



タオル



下着類など

強力

乾きにくい厚物衣類

乾燥時間を「標準」より長く設定し、乾き具合を高く設定してあります。



厚手のタオルなど



トレーナー

低温

熱に弱い化繊など



スカート

時間

しわになりやすい衣類

- 終了後はすぐに取り出し、吊り干ししてください。(放置したままにするとしわの原因になります。)

0:30



ワイシャツ
パジャマ



シーツ類



シーツ
綿パン

(薄手の平織りやクレープ等はしわになりやすい生地です。)

仕上げ乾燥したい生乾き衣類

0:30 ~ 2:30



アイロン

綿・ポリエステル混紡・綿100%・綿・麻混紡衣類
乾き具合を低く設定しているので、そのままアイロンがけができます。終了後、追加乾燥できます。

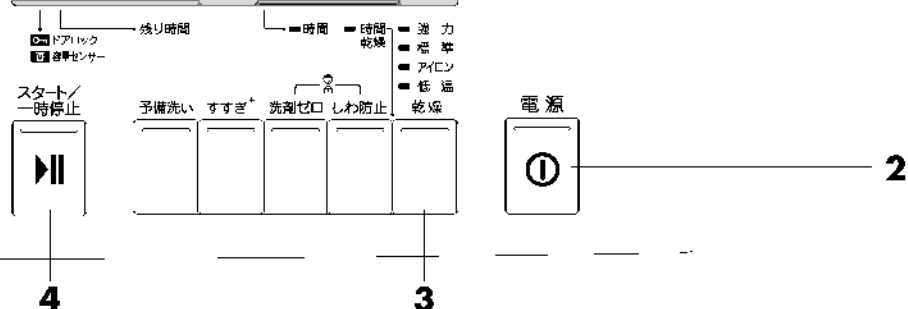


ワイシャツ

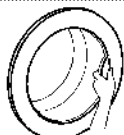


シーツ類

- 運転終了後、アイロン掛けしたい衣類を取り出してドアを閉め、お好みの乾燥時間を設定し、スタートしてください。
- 追加乾燥しない場合は、衣類を取り出して電源を切ってください。



1

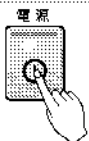


ドアを開け、洗濯物を入れる

- ドアを閉める。



2



電源ボタンを押す

- 電源を入れたときは、コースのランプが全部点灯します。

ご注意

- このときにジョグダイヤルを動かすと乾燥のみを行うプログラムが解除され、設定できなくなるのでご注意ください。ジョグダイヤルを回してしまった場合は、再度電源を入れ直して始めて下さい。

3



乾燥ボタンを押す

- 「乾燥」ボタンのランプが点灯されます。
- 「乾燥」ボタンを押すことにより「標準」乾燥、「強力」乾燥、「時間」乾燥、「低温」乾燥、「アイロン」乾燥に設定できます。
- 「時間」乾燥は30分、60分、90分、120分、150分が設定されます。

ご注意

- 「乾燥」ボタンを押すと、ジョグダイヤルの「標準」コース「水」のランプが点灯しますが、洗濯は行わず乾燥のみを行いますのでご注意ください。

4



スタート/一時停止ボタンを押す

- 乾燥運転を始めます。

5

運転終了

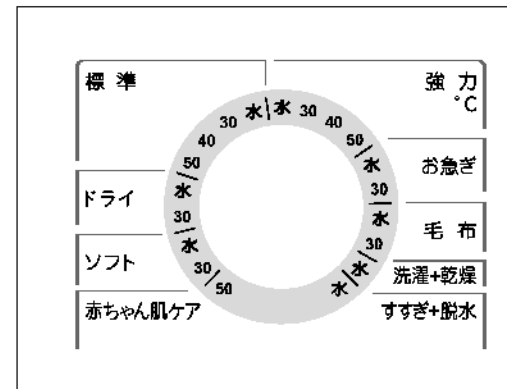
- ブザーの音で運転終了をお知らせ、残り時間表示部に「End」が表示されます。ただし、乾燥終了後には約4時間デジタル表示部に「5d」と表示されます。(ヒーターは作動しておりません。)洗濯槽が周期的に回転して洗濯物のシワを防止します。このときドアを開くには電源ボタンを一度押し、本体の電源が切れた後電源ボタンを再び押し、ドアロックランプが消えるまで待つてからドアを開けてください。

ご注意

- 乾燥後、洗濯機を取り出す時、洗濯機の中とドアが熱いのでご注意ください。(やけどをする恐れがあります。)
- 衣類の種類によっては、少し湿り気が残った状態で終了することがあります。この場合は、吊り干して仕上げてください、または、「時間」乾燥で追加運転してください。

脱水だけを行いたいとき

- 洗濯物の脱水のみを行いたいときに使用します。

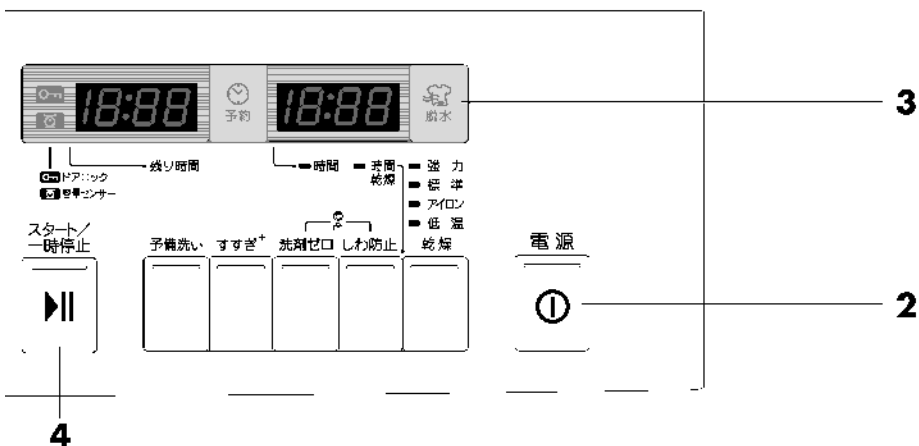


ドラム式洗濯乾燥機の使用上の留意点

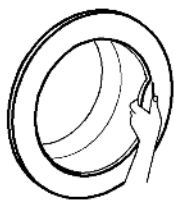
- 衣類の種類や乾燥容量によってはシワがひどくついたり、縮んだりすることがあります。
- 衣類の種類や汚れ具合に合わせて、適切なコースで洗濯及び乾燥を行って下さい。

ご注意

- ① 1枚のみでかさばる衣類などや、洗濯ネットに入れたものは、脱水機に布が片寄りやすく振動が大きくなり脱水できないことがありますので、他の衣類を追加して洗濯及び脱水を行って下さい。
- ② 衣類には、生地の種類・織り方・縫製の仕方・仕上げによって洗濯・乾燥で縮むものがあります。洗濯・乾燥する前に、衣類の表示・材質表示をよくご確認ください。



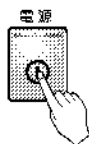
1



ドアを開け、洗濯物を入れる
• ドアを閉める。



2



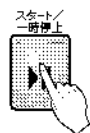
電源ボタンを押す
• 電源を入れたときは、コースのランプが全部点灯します。

3



「脱水」ボタンを押す
• 「脱水」ボタンを押すごとに脱水時間が変わります。(400~1200回転)

4



スタート/一時停止ボタンを押す
• 洗いから脱水まで自動運転します。

5

運転終了

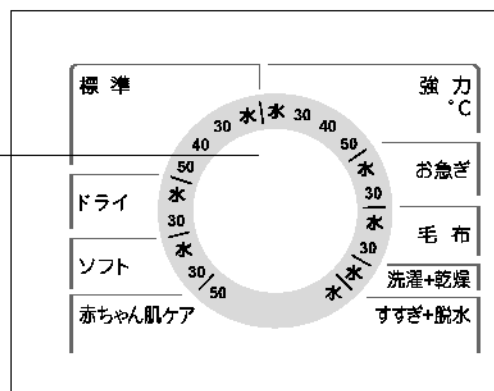
- ブザーの音で運転終了をお知らせします。残時間表示部に「End」が表示され、約8秒後に自動的に切れます。ドアを開け、洗濯物を取り出してください。

予約タイマーで洗う

■何時間後に終了させるか予約できます。お出かけの間にお洗濯を済ませたり、夜間に洗って朝干したいときに便利な機能です。

- 1時間単位で3時間後から19時間後まで設定できます。

5



予約時間設定方法

例) 今から6時間後に洗濯を終わらせたい場合(洗濯終了まで残った時間が6時間)



予約ボタンを押して、洗濯を終わらせたい時間を表示させる

- ボタンを押すたびに予約時間が変わります。
- スタート / 一時停止ボタンを押すと、予約時間が確定し「:」が点灯から点滅に変わります。その後、ドアがロックされます。

■ 予約の取り消し: 電源ボタンを「切」にします。

■ 予約の変更: 電源ボタンを「切」にして最初からやり直してください。

お願い

- 洗剤ケースの投入部がぬれていると洗剤が残る原因になります。必ず、ご使用の前に乾いた布で拭いてください。
- 粉石けんは溶けにくく、固まる場合がありますので使わないでください。
- 柔軟剤濃縮タイプ(6.6ml/30ℓ)は同量の水でうすめてください。

(例)

キャップ 原液 + 水

※柔軟剤(ソフト仕上剤)は固まりやすいので、入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。

ご注意

- 実運転時間が予約時間より長い場合は予約されないでそのまま洗濯が始まります。

洗濯行程について

※ 所要時間はいろいろな条件によって変わります。

コース名	温水設定	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準	水 (30℃、40℃、50℃)	2回	1分、3分、6分、10分	51分～2時間
強力	水 (30℃、40℃、50℃)	3回	1分、3分、6分、10分	1時間1分～ 2時間10分
お急ぎ	水 (30℃)	2回	1分、3分、6分	28分～40分
毛布	水 (30℃)	2回	1分、3分、6分	55分～ 1時間29分
ドライ	水 (30℃)	2回	1分、3分、6分	46分～ 1時間20分
ソフト	水 (30℃)	2回	1分、3分	46分～ 1時間17分
赤ちゃん肌ケア	50℃	3回	1分、3分、6分、10分	2時間30分 2時間39分
洗濯+乾燥	水	3回	3分、6分	2時間10分 4時間20分
すすぎ+脱水	水	1回	1分、3分、6分、10分	13分～22時間
洗剤ゼロ	水	2回	3分	53分 56分

洗濯・乾燥のしかた

ご注意

- 水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。音が気になる場合は水栓を絞ってお使いください。
- 所要時間は給水時間と排水時間を含んでいます。水道水圧、排水の状態、布の片寄り具合、洗濯物の容量や種類によって運転所要時間は変わることがあります。
- 水温50℃を選択した場合は、水温を加熱するための時間が加わり約2時間30分ぐらいの運転時間になります。
- 残り時間表示部に表示されている洗濯～乾燥の所要時間は標準乾燥での時間です。
- コース運転の脱水の表示時間は、実際の運転時間と異なります。

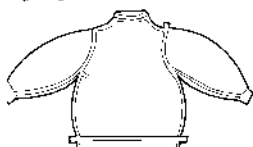
ひと工夫した洗いかた

ひもは結んで、ファスナーは閉める



- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

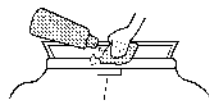
毛玉が気になるときは裏返しにする



どろや砂は必ず取り除く



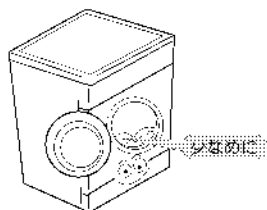
汚れのひどい所には、あらかじめ洗剤をすり込む



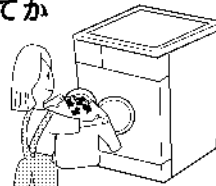
乾燥のときしわを少なくするためには

洗濯物は少なめで乾燥させる

標準乾燥容量(2.6kg)の半分くらいにすると、しわが少なくなります。

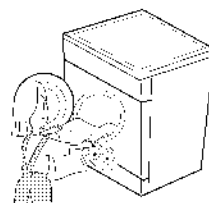


1枚ずつよく広げてから入れる



乾燥が終わったら早めに取り出す

運転終了ブザーが鳴ったら、できるだけ早目に取り出します。



乾きむらを少なくするためには

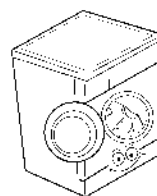
生地によって分けて乾燥する

化繊と木綿、薄物と厚物などは、分けて乾燥させます。



- 乾きむらが少なくなり、再乾燥によるむだがなくなります。
- 混合して乾燥する場合は、少なめに乾燥してください。

洗濯物が極端に少ないとき
(約500g以下)



- 洗濯物が極端に少ないときは乾きが足りないことがあります。乾いたタオルなどをいっしょに入れると乾きむらが少なくなります。

洗濯・乾燥のしかた

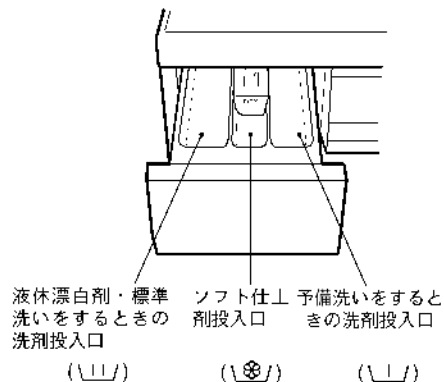
液体漂白剤・ソフト仕上剤を使う

液体漂白剤の使い方

最初に液体漂白剤を少しずつ流し込みます。
粉末洗剤はそのあとに入れてください。

- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- 漂白剤は洗濯物やドラム(洗濯・脱水槽)に残りやすいのですぎ回数を多くしてください。
- 塩素系漂白剤は使わないでください。漂白剤が直接衣類に付くと衣類が変色することがあります。
- 液体漂白剤を使用する場合は、粉末合成洗剤をおすすめします。

洗剤投入ケース



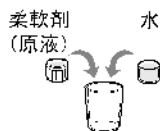
ソフト仕上剤の使いかた

ソフト仕上剤は少しずつ流し込んでください。
• 最終すすぎの始めに自動的に投入されます。

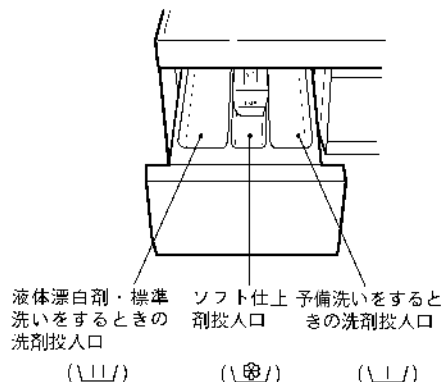
ご注意

- 運転中に洗剤投入ケースを開けないでください。ソフト仕上剤が投入されないことがあります。
- ソフト仕上剤を注入したまま、長期間放置しないでください。ケースの中で固まる恐れがあります。
- ソフト仕上剤は「MAX」の高さ以上には入れないでください。全部流れ出してしまうことがあります。

- コンパクトタイプ(水1Lに対し0.22ml使用のもの)は入りにくいことがあるため同量の水で薄め、よく混ぜてから入れてください。洗剤量の目安 **P12**



洗剤投入ケース



お手入れのしかた



警告

改造はしない

修理技術者以外の人は、分解したり修理しない

- 火災、感電、故障の原因となります。
- 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
- LGでは上記のものは保障しません。
(有償になります。)



分解禁止

お手入れの時は電源プラグを
コンセントから抜く

- 感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く

本体各部に水をかけない

- 感電、ショートすることがあります。



水かけ禁止



注意

電源プラグを抜くときは電源コードを
引っ張らない

- 電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。



引っ張り禁止

本体底面から手を押し込まない

- けがをすることがあります。



押し込まない

乾燥中および乾燥直後は
ドラム内をさわらない

- 高温になって、やけどをする恐れがあります。



接触禁止

本体・ドアパッキング

糸くずや水滴・汚れがついたら…

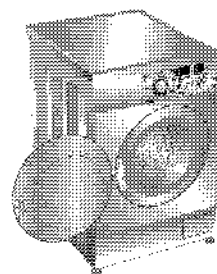
柔らかい布でからぶき

■ 本体

- ひどい汚れは台所用中性洗剤か、石けん水で取り除いてください。(化学そうきは注意書に従う) クレンザー、シンナーベンジン、アルコール、灯油等は使えません。
- ドアや操作部などのプラスチック部分に洗剤やソフト仕上剤が付いたときは、すぐにふき取る。(放置すると傷む恐れがあります。)

■ ドアパッキング

- みぞに糸くずや異物入ったら取り除く。
- 汚れをきれいに取るために、酸素系液体漂白剤(例: ワイドハイターなど)をしみこませた布でふいてください。

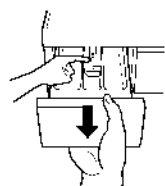


- ドアパッキングは毎回、水滴や糸くずをふき取る。(糸くずがたまり、水漏れする恐れがあります。)

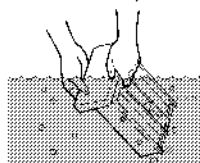
お手入れのしかた

洗剤投入ケースのお手入れ

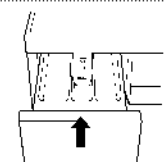
- 1 洗剤投入ケースを手前にひっぱり、抜き出す。



- 2 洗剤投入ケースを水またはゆるま湯できれいに洗う。



- 3 洗剤投入ケースを元に取り付ける。

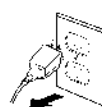


- 運転中はお手入れをしないでください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約50℃)に約5分浸し、歯ブラシなどで掃除してください。

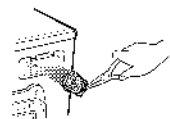
給水口のお手入れ

ごみがたまると水の出が悪くなります。

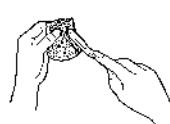
- 1 お手入れする前に必ず電源プラグと給水ホースを抜いてください。



- 2 給水口のフィルターを手や工具で取りはずしてください。



- 3 歯ブラシなどで汚れを落とし、再び取り付けてください。

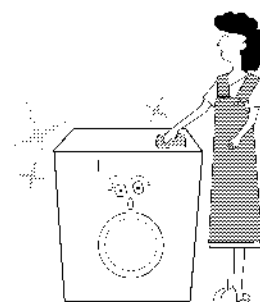


ご注意

- 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。



警告

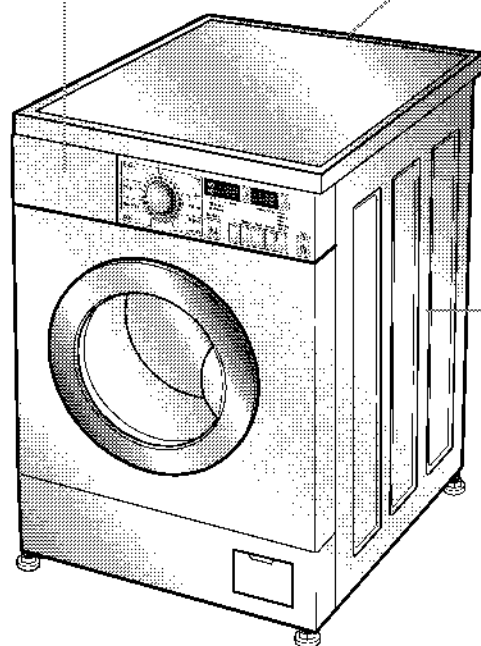


お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない。

- ショート・感電の原因になります。

ご注意

- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。



お手入れのしかた(続き)

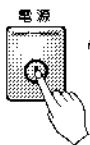
水の出が悪くになったら

■ 給水フィルターを掃除する

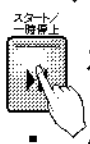
1 水栓を閉める

閉じる

2 電源を入れる

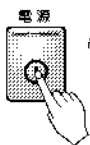


3 スタートする



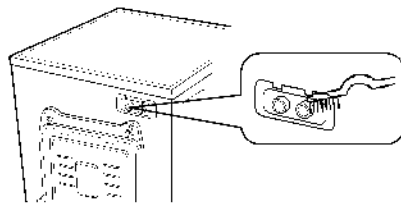
(約1分間後、ホース内の水が抜ける)

4 電源を切る



5 ナットを緩める

6 ホースを外し、ゴミを取る



- 井戸水をご使用の場合不純物が多くゴミがたまりやすいため掃除をしてください。

さびにご注意

さびにご注意

ステンレスドラムは、さびにくい性質を持っていますが、次のような場合には、さびが発生することがあります。

- ヘアピンやピンなどの、さびやすい製品がドラムに残り、接触したまま放置したとき。
- 赤さびや鉄粉などの混じった水がドラム内に入って、赤さびが槽に付着したとき。

さびに気がいたら、市販のクリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。

(詳しくは洗剤の表示をご覧ください)

- 金属たわしなどはドラムを傷つけ、ドラムがさびやすくなりますので、使用しないでください。

さびの発生を防ぐために、次のことをお守りください。

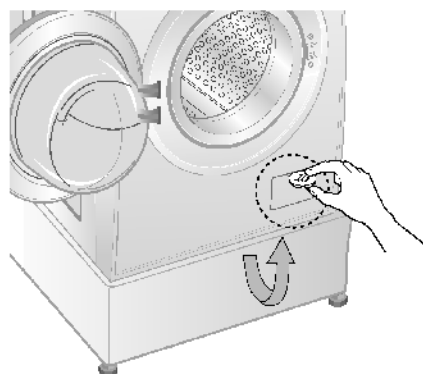
- 長期間、ドラムに水を入れたままにしないでください。
- 塩素系の漂白剤をドラムに入れたまま、長期間放置しないでください。

お手入れのしかた(続き)

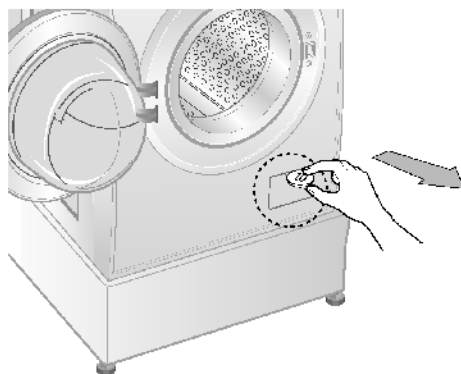
排水フィルターのカバーを開けたい時

■ 排水フィルターのカバーを開ける時は、コインなどを使い開けて下さい。

1 カバーの上の部分にコインを押し詰めて軽く上に持ち上げる。



2 上に持ち上げた状態で手前に引っ張るとカバーが開きます。



排水フィルターのお手入れ

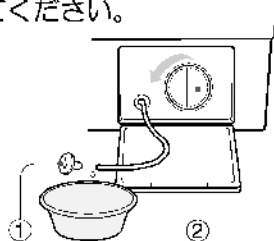
排水フィルターの中に糸くずなどのごみが詰まると排水の時に異音が生じたり、排水が出来なくなったりしますので、こまめに排水フィルターを掃除してください。

1 水抜きホースを引き出し、ホースキャップ(下図①)を抜く。

- 残水が流れ出しますので用意したトレイなどで受けてください。

2 水が出なくなったら、排水フィルター(下図②)を左方向に回して取り外す。

- このとき、少量の水が流れ出す場合がありますので下にトレイを置いて受けてください。

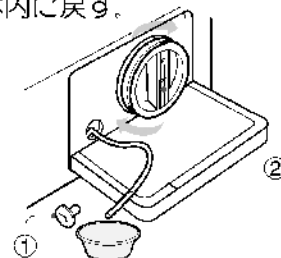


3 排水フィルターを引き出し糸くずなどのごみを取り除く。

4 清掃後は排水フィルター(②)を右に回しながら、確実に取り付ける。

- 正しくセットされていない場合は奥まで入りません。

5 水抜きホースにホースキャップ(下図①)を根元まで押し込んで、ホースを本体に戻す。



ご注意

- 運転中はお手入れをしないでください。また排水フィルターをはずしたまま運転はしないでください。

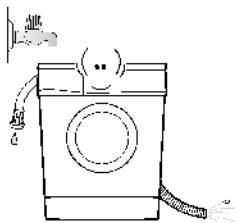
凍結の恐れがあるとき

- ドラム（洗濯・脱水槽）・給水ホースの水は十分抜いてください。
- 洗濯乾燥機上部全体に毛布などを掛けて保温してください。
- 排水ホースは、ホースを上下に振り、水を抜いてください。

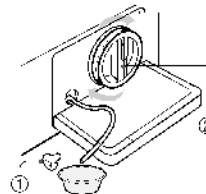


冬季に凍りつかないようにするには

- 1** 水道の蛇口を閉め、給水ホースを外してからホース内の水を完全に抜き取る。
（給水ホースの外しかたは **P49**）



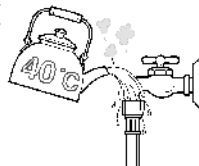
- 2** 排水フィルター内の水を抜き取る。（排水フィルター内の水の抜きかたは **P46**）



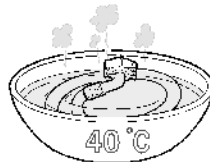
- 水を抜き取ったあとは、フィルターキャップ、排水フィルターのふたを確実に取り付けてください。

凍結してしまったら

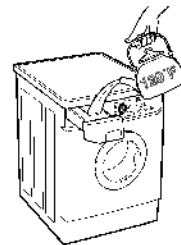
- 1** 水道の蛇口に40℃くらいのお湯を注ぎ給水ホースを外す。
（外しかたは **P49**）



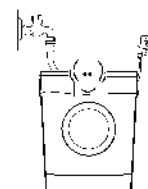
- 2** 取り外した給水ホースを40℃くらいのお湯につけて溶かす。



- 3** お湯を洗剤投入ケースに注ぎ入れ、10分間そのままに放置し、て内部排水ホースおよび排水フィルターの氷を溶かす。



- 4** 給水ホースを水道の蛇口につないで、水道の蛇口を開けて洗濯機を動作させ、排水できるかを確認する。

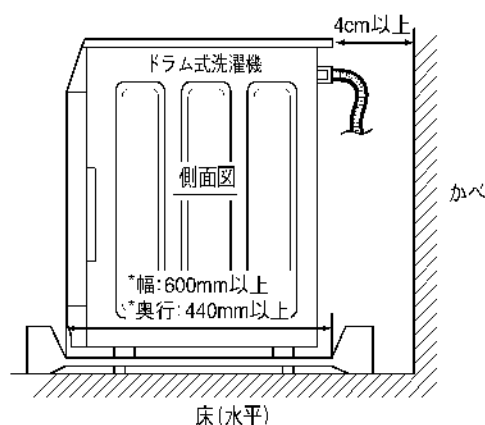


設置と据え付け

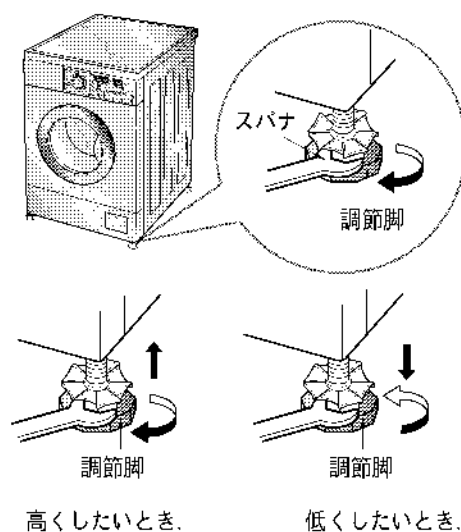
がたつきがあったり、傾いていると振動が大きくなります。

洗濯乾燥機を設置する際は、壁から10cm以上離して据え付けてください。

- 振動により壁や床等が傷付いたり、異常音を防止する為です。
すべりやすい床や、弱い床は振動や騒音の原因になることがあります。
- 設置場所について
床が固く水平な場所に据え付けてください。
- 防水板設置時の場合(参考)
洗濯乾燥機を防水板上に置く場合には、
内寸設置寸法は *幅: 600mm x 奥行: 440mm
以上必要とします。



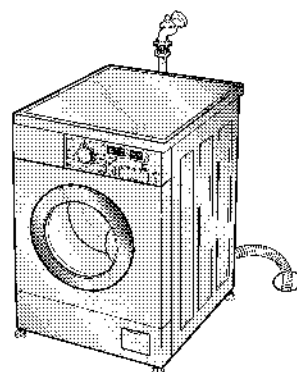
- 本体をゆり動かしてがたつきの有無を確認してください。がたつきがあるときは、調節脚(4個)を付属品のスパナで回して高さを調整し、がたつきをなくしてください。



排水ホースの取り付けかた

水漏れなど思わぬ被害を発生することがあります。

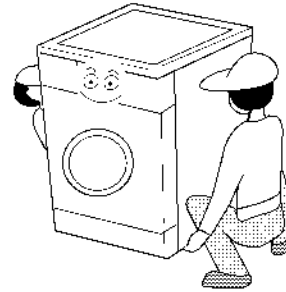
- 排水ホースを排水口にしっかりと差し込んでください。
- 排水ホースが折れたり、ねじれのないようにしてください。
- 排水ホースの先端がふさがらないようにしてください。



製品の持ち運びについて

この製品は約59kgの重さがあります。持ち運ぶときは、必ず2人以上で運んでください。

- 無理な体勢での持ち運びは、けがの恐れがありますので十分に注意してください。

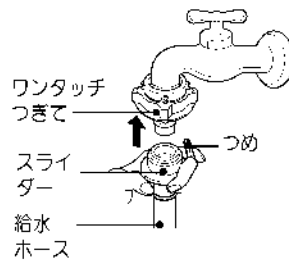


給水ホースの取り付けかた・外しかた

水 栓

取り付けかた

- 1 スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎで差し込む。
- 2 スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。
 - 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認します。



外しかた

- 1 水栓を閉じる。
- 2 スタートボタンを押して約10秒間運転する。
 - 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。
- 3 つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す。



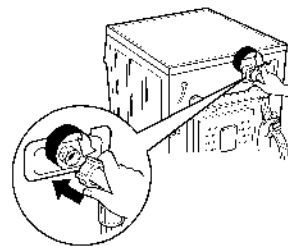
本 体

ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締めつけます。

△ 注 意



給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける。
• 水漏れの原因になります。



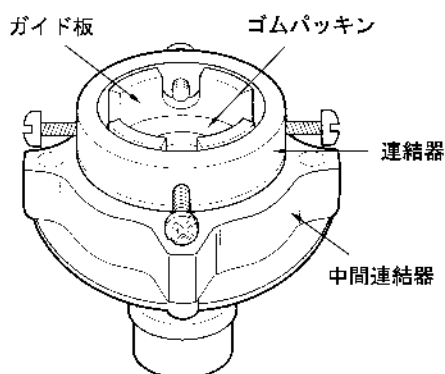
△ 注 意



新しく購入した洗濯機には付属品として供給される新しい給水ホースを使用してください。
中古給水ホースを使う場合は、水漏れの恐れがあります。

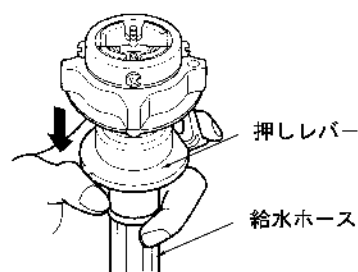
設置と据え付け(続き)

■ 蛇口に給水ホースをつなぐ方法



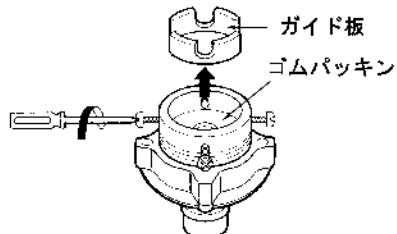
1 中間連結器と給水ホースのとりはずし方

- 絵のように給水ホースについている押しレバーを下に押してください。



水道蛇口の大きい場合

- 蛇口の外径の大きい蛇口又は四角形の蛇口の場合、固定ネジ4個をゆるめて、中のガイド板をはずしてください。



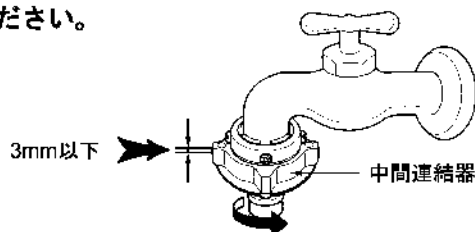
4 蛇口に連結器を垂直に密着させる

- 連結器を蛇口に垂直になるように上へ押し付け、連結器の中のゴムパッキンが完全に密着するようにしてください。
- 連結器を左に回し4mm程度ネジ山が見える状態にしてください。



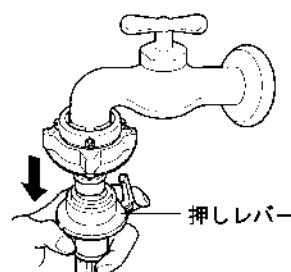
7 連結器を締める

- 4mm程度ゆるめておいた連結器をもとの状態になるように右に回し、ネジ山の見える長さが3mm以下になるようにしっかりと締めてください。



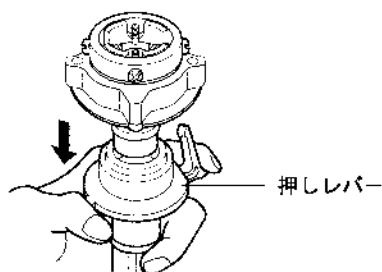
8 中間連結器と給水ホースのつなぎ方

- 中間連結器からはずした給水ホースの押しレバーを下に押してください。



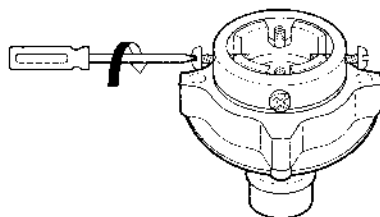
2 中間連結器と給水ホースのはずし方

- 押しレバーを押したままの状態の下におろして連結器から給水ホースははずしてください。



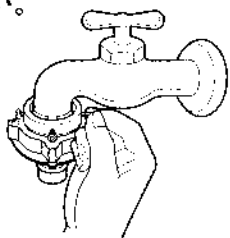
3 連結器のネジのゆるめ方

- 4個のネジを手やドライバーで蛇口に合うようにゆるめてください。



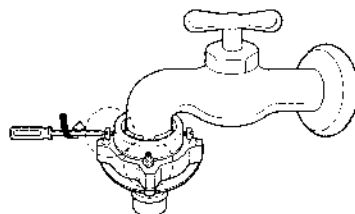
5 連結器の固定

- ゴムパッキンを蛇口に密着させた状態で2個のネジを手やドライバーで蛇口から落ちない程度に軽く締めてください。
- 壁などで後ろがせまくてドライバーで締められない場合は、奥のネジを前もって調整しておいてください。



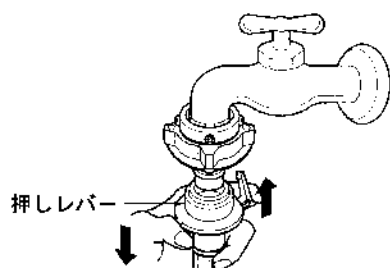
6 ねじ4本を均等に締め付ける

- 連結器の中のゴムパッキンが蛇口に密着するように押しつけながら、下に表示した2個のネジをドライバーで締めてください。



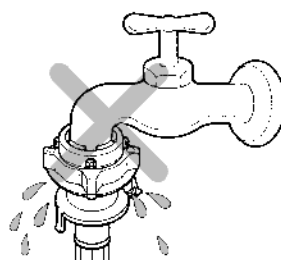
9 給水栓継手と給水ホースのつなぎ方

- 押しレバーを押し下げた状態で中間連結器に差し込み、手をはなしてください。



10 中間連結器と給水ホースの締めつけ確認

- 蛇口を開いて水漏れのないことを確認して下さい。



設置と据え付け(続き)

洗濯乾燥機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。

⚠ 警告



アース線は必ず取り付ける。

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠ 注意



お洗濯前に、蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する。

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

洗濯乾燥機据え付け時のお願い

据え付け前に

(注) 必ず輸送用取り付け金具を取り外して下さい。

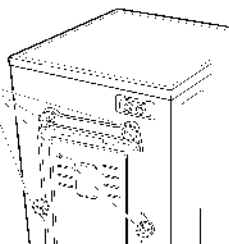
- * 洗濯乾燥機には、後面に輸送時の損傷防止用取り付け金具が付いています。洗濯乾燥機を動作させる前に必ず輸送用取り付け金具を取り外してください。取り外さず動作させると激しい振動が発生し、故障及び損害の原因になります。

輸送用取り付け金具の取り外し方

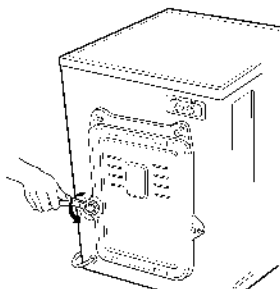
(お願い) 取り外した金具及びスパナは、引越しなどのときに必要になりますので保管して下さい。

1 輸送用金具のボルト(4個)を確認する。

輸送用金具

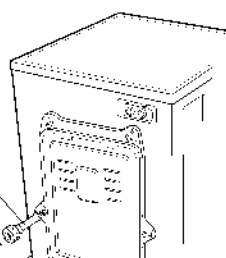


2 付属品のスパナでボルト(4個)をゆるめる。



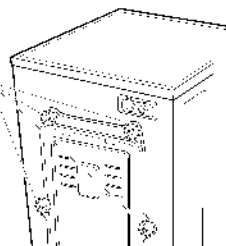
3 ボルト(4個)を手前に、引き抜く。

輸送用金具



4 本体に付いているキャップ(4個)を輸送用金具穴に取り付ける。

キャップ



故障かなと思ったら





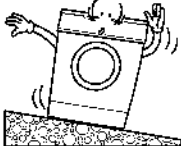

修理を依頼される前に 次の点をもう一度お調べください

残り時間の表示部に異常表示が表示されたときは、修理を依頼される前に下記事項を確認してください。

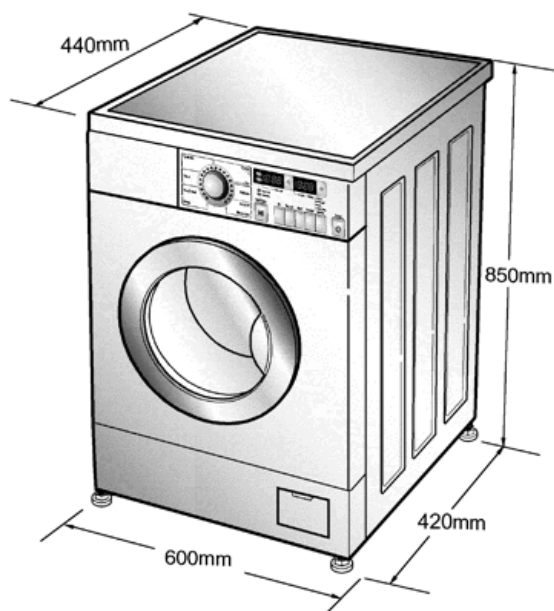
症 状	エラー表示	点検するところ	運転を再開するとき
残り時間表示部に「---」が表示されないとき(電源が入ったとき)		<div><p>電源プラグが抜けていませんか。</p></div> <div><p>ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。</p></div>	<ul style="list-style-type: none">電源プラグをしっかり差し込んでください。電源を確認してください。
騒音または振動が激しいとき		<div><p>ボルト</p></div> <div><p>洗濯乾燥機が固い所に水平に置かれていますか。</p></div>	<ul style="list-style-type: none">異常の原因を取り除いてから、スタート/一時停止ボタンを押してください。
洗剤投入ケースから泡が出る時		<div><p>洗剤が多すぎませんか。</p></div> <div><p>適切な洗剤(低泡性洗剤をお勧めします)を使っていますか。</p></div>	<ul style="list-style-type: none">洗剤を適切に使ってください。
運転しない		ドアが開いていませんか。	<ul style="list-style-type: none">ドアを閉めてください。
ドアに異常の あるとき		<ul style="list-style-type: none">上の項目を点検してもエラー表示が表示される場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。	

故障かなと思ったら(続き)


症 状	エラー表示	点検するところ	運転を再開するとき
給水ができない		  水道の蛇口が閉ま ていませんか。 水道が凍結してい ませんか。 • 給水口にごみがたまっていませんか。	<ul style="list-style-type: none"> 異常の原因を取り除いてから、スタート/一時停止ボタンを押してください。
排水ができない		  排水ホースがねじれて いませんか。 排水ホース内部が凍結 していませんか。 • 排水ホース内に糸くずなどがつまっていませんか。	<ul style="list-style-type: none"> 異常の原因を取り除いてから、スタート/一時停止ボタンを押してください。
ドアが閉まってい ないとき		<ul style="list-style-type: none"> ドアが開いていませんか。 洗濯物を入れすぎていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> 原因を取り除いてから、ドアを閉めてスタート/一時停止ボタンを押してください。
洗濯水の加熱が できないとき		<ul style="list-style-type: none"> ご使用を中止し、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。 	
乾燥ができない とき		<ul style="list-style-type: none"> ご使用を中止し、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。 	
水位を検知でき ないとき		<ul style="list-style-type: none"> 水道の蛇口を閉めてください。 ご使用を中止し、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。 	

症 状	エラー表示	点検するところ	運転を再開するとき
継続して給水と排水が繰り返されるとき		<ul style="list-style-type: none"> 水道の蛇口を閉めてください。 ご使用を中止し、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。 	
モーターの回転が異常であるとき	 	<ul style="list-style-type: none"> ご使用を中止し、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。 	
脱水時、洗濯物が片寄っているとき		 <ul style="list-style-type: none"> スタート/一時停止ボタンを押して一時停止し、洗濯物の片寄りを直してから再スタートしてください。 製品が水平に据え付けられていないときは、水平に据え付け直してください。 上記の処置でも直らない場合は使用を中止し、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。 	
乾燥終了後衣類のシワ付きを少なくするために		<ul style="list-style-type: none"> 乾燥運転が終了したら自動的に「5d」が表示されます。この時ドアを開ける場合は、電源ボタンや一時停止ボタンを押し、ドアロックランプが消えたのを確認してから開けてください。 乾燥終了後、衣類のシワ付きを少なくするために5分休止/25秒間運転(ドラムが回転)を繰り返します。 乾燥は終わっていますので早めに衣類を取り出してください。 	

製品の寸法/仕様



種類	全自動電気洗濯乾燥機	ヒーター	(洗濯) 1000W
電源・電圧	100V. 50/60Hz 共用	定格消費電力	(乾燥) 1000W
標準洗濯容量	5.2kg(JIS乾燥布質量)	乾燥方式	水冷除湿形回転ドラム式
標準乾燥容量	2.6kg(JIS乾燥布質量)	水道水圧	0.05~0.8MPa(0.5~8kgf/cm ²)
標準使用水量	洗濯時 62.4ℓ(「標準」コース) 乾燥時 48ℓ	外形寸法	幅600mm×奥行440mm×高さ850mm
消費電力	110W	質量	59kg
洗濯の方式	ドラム式		

愛情点検 	★長年ご使用の洗濯機、乾燥機の点検を	
	<p>ご使用の際、このような症状はありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 脱水槽が止まりにくい。 ● 水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて) ● 焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ● 本体に触るとビリビリ電気をを感じる。 ● 据え付けが傾いたりグラグラしている。 ● スイッチを入れても、動かないときがある。 ● 電源コード、プラグが異常に熱い。 ● その他、異常、故障がある。 	<p>ご使用中止</p> <p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。</p>

仕様:洗濯乾燥機につきましては、(社)日本電機工業会・自主基準「乾燥性能評価方法(平成20年7月11日改訂)に基づき、表示を行なっております。

アフターサービスについて

■ 保証書 (別途添付しております)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間...お買い上げ日から1年間。

(ただし一般家庭用以外に使用された場合は除きます。)

■ 修理を依頼されるとき

47~49ページの表に従って調べていただき、改善されいときは必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または、お近くのLGサービスステーションに修理をご依頼ください。

● 保証期間中は

保証書の規程に従って無料修理いたします。
保証期間中でも有料となる場合があります。
(保証書の裏面記載参照)

● ご連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、MODEL、お買い上げ日
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日

● 保証期間が過ぎているときは

有料で修理させていただきます。
販売店または、お近くのLGサービスステーション(別紙お客様サービスご相談窓口の案内参照)に修理をご依頼ください。

■ 補修用性能部品の保有期間

このドラム式洗濯乾燥機の補修用性能部品(機能維持のため必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスなどについて 依頼先

お買い上げの販売店またはお近くの「LGサービスステーション」(別紙)にお問い合わせください。

■ 廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集運搬料金とリサイクル料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に引き渡すことが求められています。



警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作・故障の原因になり、けがをすることがあります。(故障時は有償になります。)



- 部品及び附属品等は当社パーツセンターまでお問い合わせ下さい。
LGパーツセンター TEL) 03-5675-7320



LG Electronics Japan 株式会社

本社

〒107-8512

東京都港区赤坂2丁目17番22号赤坂ツインタワー-本館9階

大阪営業所

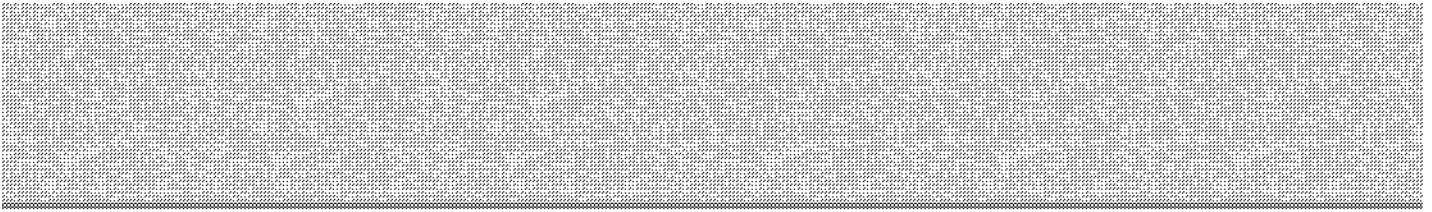
〒541-0053

大阪市中央区本町4-5-16本町華東ビル4階

便利メモ (記入しておくとう便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	WD-E52WP WD-E52SP
販売店名	電話 () -		
サービスステーション名 (お客様の地域SVC)	電話 () -		

メモ





修理の案内・操作・故障に関するお問合せ窓口

LG Electronics Japan (株) カスタマーセンター



(フリーダイヤル)

0120-813-023

受付時間: 10:00~18:00, 土曜日 10:00~14:00 (日・祝祭日・当社指定日を除く)
フリーダイヤルは携帯電話・PHSからはかかりません。
携帯電話・PHSの方は03-5675-7323までご連絡下さい。

修理に関するご案内

「故障かな?」と思ったら、取扱説明書を再度確認していただき、直らない場合には弊社まで修理をご依頼ください。

<出張修理に関して>

保証書に「出張修理」と明記してあるものや、冷蔵庫・洗濯機・エアコン・大型テレビなどの大型家電製品は出張修理をおこないます。
弊社カスタマーセンターまでご連絡ください。

<持込修理依頼方法>

お買上げの販売店様に製品を持込んでいただくか、最寄の弊社サービスステーションまで直接製品の送付をお願いいたします。

[持込修理送付先]

窓口名	所在地	電話番号	サービスエリア
札幌サービスステーション	〒065-0018 北海道札幌市東区北18条東8-1-26	TEL 011-742-9603 FAX 011-704-6110	北海道全域
仙台サービスステーション	〒989-3128 宮城県仙台市青葉区愛子中央3-25-7	TEL 022-391-0488 FAX 022-391-0278	青森 岩手 秋田 宮城 福島 山形
関東サービスステーション	〒358-0026 埼玉県入間市小谷田2-1-40	TEL 042-965-8385 FAX 042-965-7082	新潟 群馬 茨城 栃木 埼玉 長野 静岡(東部) 東京 千葉 山梨
神奈川サービスステーション	〒251-0003 神奈川県藤沢市柄沢176小池ビル1階	TEL 0466-26-9510 FAX 0466-25-9269	神奈川県全域
名古屋サービスステーション	〒481-0002 愛知県北名古屋市片場大石62	TEL 0568-25-6535 FAX 0568-25-2801	愛知 岐阜 静岡(西部) 三重
北陸サービスステーション	〒920-3131 石川県金沢市百坂町口88番	TEL 076-257-0839 FAX 076-258-5932	石川 富山 福井
大阪サービスステーション	〒571-0070 大阪府門真市上野口町57-18	TEL 072-885-0445 FAX 072-881-3145	大阪 京都 奈良 滋賀 兵庫 和歌山
岡山サービスステーション	〒701-0214 岡山県岡山市曾根657-1	TEL 086-298-2662 FAX 086-298-2661	岡山 広島 山口 島根 鳥取
高知サービスステーション	〒780-8040 高知県高知市神田2384-6	TEL 088-831-6993 FAX 088-832-0922	香川 徳島 愛媛 高知
福岡サービスステーション	〒811-3224 福岡県福岡市手光1935	TEL 0940-43-7710 FAX 0940-43-7712	福岡 長崎 佐賀 大分 宮崎 熊本 鹿児島
沖縄サービスステーション (沖縄太陽サービスセンター)	〒901-2131 沖縄県浦添市牧港1-3-1	TEL 098-879-0775 FAX 098-963-5241	沖縄

※窓口、電話番号、所在地、サービスエリアは変更する場合がありますのでご了承ください。

2008年12月現在



LG Electronics Japan 株式会社

〒107-8512 東京都港区赤坂2-17-22
赤坂ツインタワー本館9階

P/No.: MFL41793901